

令和7年度行政評価結果について
(対象:令和6年度実施事業)

令和7年9月
高松市

目 次

I 行政評価結果

1 行政評価の概要	2
(1) 行政評価とは	2
(2) 本市の行政評価	2
(3) 行政評価の仕組み	3
2 令和7年度行政評価の概要	
(1) 政策評価	4
(2) 施策評価	5
(3) 事務事業評価	6
3 令和7年度行政評価結果の総括	
(1) 総合評価結果について	8
(2) 市民満足度調査結果について	8
(3) 今後の取組について	8

II 行政評価調書

1 誰もが自分らしく健やかに暮らせるまち	11
2 人を育み、多様な生き方が尊重されるまち	46
3 魅力ある資源をいかし、都市の活力を創造するまち	71
4 安全・安心に暮らせるまち	106
5 都市機能と自然が調和し、快適さと利便性を兼ね備えたまち	139
6 さまざまな主体がつながり、ともに力を発揮できるまち	163

I 行政評価結果

1 行政評価の概要

(1) 行政評価とは

行政評価は、行政サービスの現状と課題を分析することで、改善につなげる手法です。

行政活動を評価し（CHECK）、事業を見直し（ACTION）、計画や予算へ反映し

（PLAN）、次の事業を実施する（DO）、「PDCAサイクル」を循環することで、効果的・効率的で成果重視の行政運営を推進します。

また、評価の結果を公表することによって、市民への説明責任を果たすとともに、職員の意識改革にも結び付けるものです。

(2) 本市の行政評価

事務事業等を実施するに当たっては、市民に対して、「どのような目標のもと、どれだけのコストをかけて、どのような成果をあげたか」を表すなど、可視化することで、分かりやすく説明するなど、目指すべき都市像の実現に至るプロセスを明確に伝えることが重要であり、同時に、市政運営上、最上位に位置付けられる総合計画を効果的・効率的に推進するため、その施策体系に基づき進行管理を行うことが重要となっています。

本市においては、平成21年度から、財務会計と連動した行政評価システムを段階的に導入し、23年度には「高松市行政評価システム基本方針」に基づき、施策評価及び事務事業評価を本格実施し、より広い観点から、まちづくりの進捗状況を客観的な評価項目である成果達成度評価等により把握しながら、更なる事務事業等の改革・改善に取り組んできましたが、方向性評価、環境変化対応評価等について、主観的な色合いの濃い評価結果となっていると捉えられる面もありました。

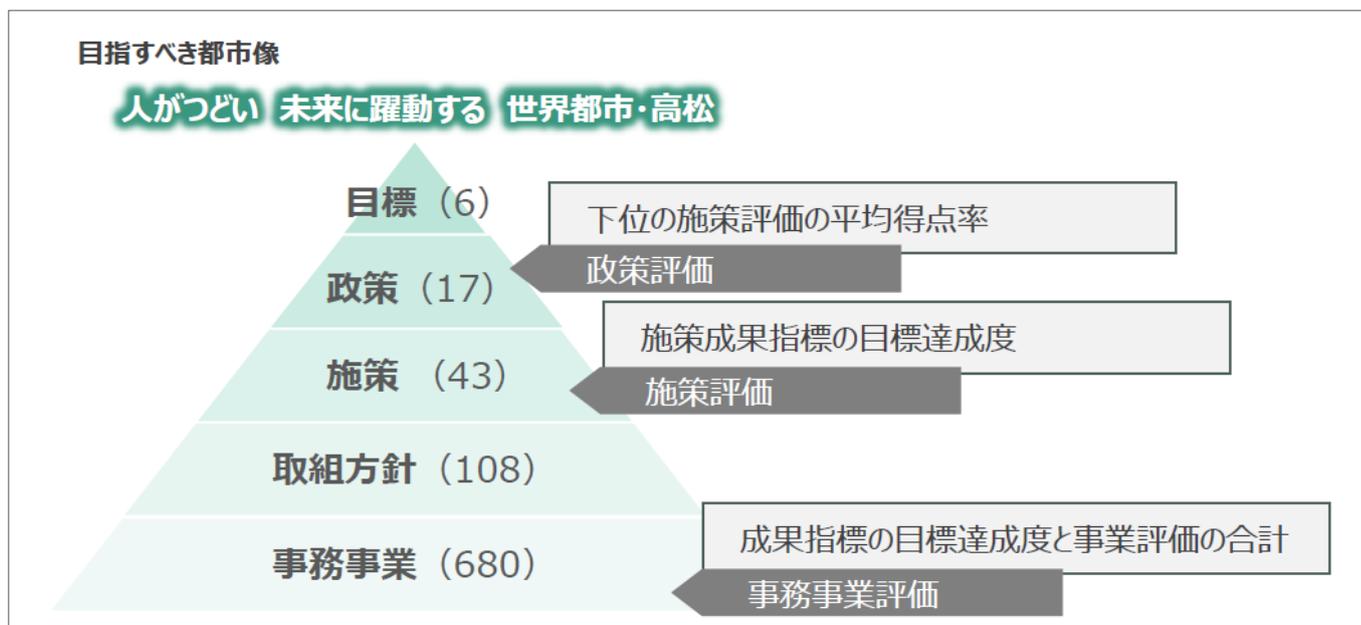
このようなことから、「第6次高松市総合計画」の策定に合わせて、行政評価システムの再構築を行い、①成果に重点を置いた客観的評価の導入、②図やグラフを用いた見やすい評価表の作成、③評価事務の効率化を図りました。29年度からは、この新しい行政評価システムにより評価を実施してきました。

令和5年度には、「第7次高松市総合計画」の策定に合わせて「行政評価基本方針（令和6年度事業実施分～）」を定めており、この基本方針に基づいて評価を実施することで、「第7次高松市総合計画」の的確な進行管理を実現します。また、6年度には行政評価システムを更新しており、7年度の行政評価から、評価表をより見やすくする等、行政評価を更に効果的に実施します。

(3) 行政評価の仕組み

「第7次高松市総合計画」は、本市の目指すべき都市像「人がつどい 未来に躍動する 世界都市・高松」を実現するため、6つのまちづくりの目標の下に、政策、施策、取組方針、事務事業の4つの階層によって体系が構成されており、評価はこの体系に基づき、政策から事務事業までのうち、取組方針を除く3つの階層で実施します。

各階層間は、上位と下位が目的（上位）、手段（下位）の関係になっており、上位への貢献度を計ることにより、一元的な行政評価の仕組みを目指します。



2 令和7年度行政評価の概要

(1) 政策評価

ア 評価の対象・評価者

(ア) 対象

第7次高松市総合計画に定める全政策

(イ) 評価者

市長

イ 評価の方法

各政策について、評価者が、関係局と協議・調整を行い、評価を実施し、確定しました。

ウ 評価項目

政策評価は、下位の施策評価結果の集計値を基に、補足評価を加味して総合評価とします。

区 分	評 価 項 目
下位の施策評価	下位の施策評価結果（総合評価）の平均得点率
補足評価	施策単体だけでは測れない政策全体の成果を補足

エ 総合評価の評価基準

各評価項目の得点を合計して得点率を算出し、下記の区分に分類します。

得点率	総合評価
80%～100%	A
60%～80%未満	B
～60%未満	C

※下位の施策評価の平均得点率の算出に当たっては、小数点以下切り捨てとします。

オ 政策評価の結果は以下のとおりとなりました。

まちづくりの目標	A	B	C	計
誰もが自分らしく健やかに暮らせるまち	3	0	0	3
人を育み、多様な生き方が尊重されるまち	2	1	0	3
魅力ある資源をいかし、都市の活力を創造するまち	3	0	0	3
安全・安心に暮らせるまち	3	0	0	3
都市機能と自然が調和し、快適さと利便性を兼ね備えたまち	3	0	0	3
さまざまな主体がつながり、ともに力を発揮できるまち	2	0	0	2
計 (割合)	16 (94.1)	1 (5.9)	0	17 (100)

(2) 施策評価

ア 評価の対象・評価者

(ア) 対象

第7次高松市総合計画に定める全施策

(イ) 評価者

各施策に置かれる評価担当局の局長

イ 評価の方法

各施策について、評価者が、関係局と協議・調整を行い、評価を実施し、確定しました。

ウ 評価項目

施策評価は、成果指標の達成度を得点化した客観的評価をもって、総合評価とします。

区分	評価項目
成果指標の達成度	施策ごとに設定する成果指標（2指標）の達成度を得点化

エ 総合評価の評価基準

施策ごとに設定する成果指標の達成度を得点化して得点率を算出し、下記の区分に分類します。

得点率	総合評価
80%~100%	A
60%~80%未満	B
~60%未満	C

※得点率の算出

1つの成果指標について、達成度を50点満点で得点化し、その合計で得点率を算出します。

(例1)「成果指標① 達成度 75.6%」「成果指標② 達成度 90.5%」の場合

→ 38点 (50点×75.6%) + 45点 (50点×90.5%) = 83点

よって総合評価「A」

オ 施策評価の結果は以下のとおりとなりました。

まちづくりの目標	A	B	C	計
誰もが自分らしく健やかに暮らせるまち	8	0	0	8
人を育み、多様な生き方が尊重されるまち	5	1	0	6
魅力ある資源をいかし、都市の活力を創造するまち	6	2	0	8
安全・安心に暮らせるまち	9	0	0	9
都市機能と自然が調和し、快適さと利便性を兼ね備えたまち	6	0	0	6
さまざまな主体がつながり、ともに力を発揮できるまち	5	1	0	6
計 (割合)	39 (90.7)	4 (9.3)	0	43 (100)

(3) 事務事業評価

ア 評価の対象・評価者

(ア) 対象

第7次高松市総合計画に定める事務事業のうち、評価対象外事業を除いた全事務事業

(イ) 評価者

事務事業を所管する局長

イ 評価の方法

各事務事業について、評価者が、評価を実施し、評価表を作成しました。

ウ 評価項目

事務事業評価は、成果指標の達成度を得点化した客観的評価と、妥当性、有効性、効率性の各区分の主観的評価の合計値をもって総合評価とします。

【客観的評価】

区分	評価項目
成果指標の達成度	事務事業ごとに設定する成果指標（最大2指標）の達成度を得点化

※1つの成果指標について、達成度を35点満点で得点化する。

（成果指標が2つの場合は、それぞれの成果指標の得点を合計し、成果指標が1つの場合は、その得点を2倍して合計得点を算出する（合計70点満点）。）

【主観的評価】

区分	評価項目
妥当性評価	施策体系等での位置づけ・市民ニーズの傾向
有効性評価	上位施策目標及び住民福祉の向上への貢献度
効率性評価	事業実施手法、事業統合・連携・コスト削減

※各評価10点満点の合計30点満点の得点とする。

エ 総合評価の評価基準

事務事業ごとに設定する成果指標の達成度を得点化した後、各評価項目の得点を合計して得点率を算出し、下記の区分に分類します。

（【客観的評価】70点満点 + 【主観的評価】30点満点 = 100点満点）

※成果指標の設定ができない場合等については、主観的評価30点満点で評価します。

得点率	総合評価
80%~100%	A
60%~80%未満	B
~60%未満	C

（例）「成果指標① 達成度85%」「成果指標② 達成度65%」で主観的評価3問の得点がそれぞれ「10点、7点、4点」の場合

→ 30点（35点×85%）+23点（35点×65%）=53点

10点 + 7点 + 4点 = 21点

53点 + 21点 = 74点・・・よって総合評価「B」

オ 事務事業評価の結果は以下のとおりとなりました。

まちづくりの目標	A	B	C	計	評価対象外
誰もが自分らしく健やかに暮らせるまち	94	9	3	106	72
人を育み、多様な生き方が尊重されるまち	60	5	1	66	30
魅力ある資源をいかし、都市の活力を創造するまち	72	9	5	86	40
安全・安心に暮らせるまち	35	4	0	39	72
都市機能と自然が調和し、快適さと利便性を兼ね備えたまち	31	3	2	36	34
さまざまな主体がつながり、ともに力を発揮できるまち	26	0	0	26	73
計 (割合)	318 (88.6)	30 (8.3)	11 (3.1)	359 (100)	321

カ 今後の方向性評価の結果は以下のとおりとなりました。

まちづくりの目標	拡充	継続	改善	縮小	統合	完了	休止	廃止	計
誰もが自分らしく健やかに暮らせるまち	4	95	7						106
人を育み、多様な生き方が尊重されるまち	5	59	2						66
魅力ある資源をいかし、都市の活力を創造するまち	8	60	17			1			86
安全・安心に暮らせるまち	2	35	1			1			39
都市機能と自然が調和し、快適さと利便性を兼ね備えたまち	5	27	4						36
さまざまな主体がつながり、ともに力を発揮できるまち	3	16	6			1			26
計 (割合)	27 (7.5)	292 (81.4)	37 (10.3)	0	0	3 (0.8)	0	0	359 (100)

3 令和7年度行政評価結果の総括

(1) 総合評価結果について

どの階層においても、8割以上がA評価となりました。

政策評価では、全17政策のうち、16政策(94.1%)が最高評価のA評価となり、「生涯にわたり学べる社会の実現」の1政策のみがB評価となりました。

施策評価では、全43施策のうち、39施策(90.7%)が最高評価のA評価となり、残りの4施策である、「家庭・地域の教育力の向上」、「高松ブランドの向上」、「定住人口の拡大」、「スマートシティの推進」がB評価となりました。

事務事業評価では、評価対象事業の96.9%が比較的高評価のA・B評価となった一方、3.1%がC評価となりました。事務事業の今後の方向性評価については、評価対象事業のうち88.9%が「拡充」・「継続」、10.3%が「改善」となりました。

(2) 市民満足度調査結果について

評価が中程度であるB評価となった4施策について、本市が令和7年5月に発表した『令和6年度市民満足度調査結果報告書』では、「家庭・地域の教育力の向上」が満足度28.7%

(16位)、「高松ブランドの向上」が満足度33.0%(11位)、「定住人口の拡大」が満足度18.0%(39位)、「スマートシティの推進」が満足度17.3%(40位)となっており、特に「定住人口の拡大」及び「スマートシティの推進」については、特に低い結果となっています。

(3) 今後の取組について

今回の結果を踏まえ、各事務事業の施策に対する貢献度や各施策の市民満足度調査における満足度への寄与度を分析するなど、事業の必要性を改めて検討し、成果の向上に向けてスクラップ・アンド・ビルド等を実施していくことが求められます。また、EBPMを実践するほか、OODA(ウーダ)ループの仕組みを活用し、迅速に質の高い判断を行い、柔軟な事業展開を実施していく必要があります。

これらの取組をとおして、第7次総合計画に掲げる本市の目指すべき都市像「人がつどい 未来に躍動する 世界都市・高松」の実現に向け、着実に取組を進めていく必要があります。

II 行政評価調書

(注)

- 1 政策評価表の「(参考) 政策を構成する施策の市民満足度調査結果の平均値」欄及び施策評価表の「3 市民満足度調査の状況」欄については、当該年度の市民満足度調査結果から、各施策に対する「満足」と「やや満足」を合わせた「満足度」、「やや不満」と「不満」を合わせた「不満度」及び「重要」と「やや重要」を合わせた「重要度」を記載しています。
※(参考) 施策全体の満足度27.6%、施策全体の不満度20.4%
- 2 施策評価表の「成果状況の推移」欄について、成果指標は、第1期高松まちづくりプランに基づいて設定しているため、令和5年度以前及び9年度については設定がありません。
- 3 施策評価表の「3 市民満足度調査の状況」について、第7次総合計画に基づいた市民満足度調査は令和6年度実施分のみであるため、空欄としています。
- 4 施策評価表の「6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況」中、基本事業の「(総合評価)」の欄について、配下の事務事業が全て評価対象外の場合は空欄としています。
※事務事業のうち、内部事務や裁量の余地のない事業など一定の要件に該当する事業については、評価対象外としています。

1 誰もが自分らしく健やかに暮らせるまち

令和7年度 高松市政策評価表（令和6年度分）

総合計画体系	まちづくりの目標	誰もが自分らしく健やかに暮らせるまち	総合評価
	政策	子どもが健やかに生まれ育つ社会の形成	A

1 政策の概要

妊娠期・出産期から子育て期まで切れ目なく、母子の心身の健康を保つための支援と子育てについての悩みや困りごとを身近な地域で気軽に相談できる機会を創出することで、安心して子育てができる環境を整えます。
 待機児童を解消し、多様化する幼児教育と保育ニーズに対応できるよう、ハード・ソフト両面での環境整備を推進し、幼児教育・保育サービスの充実を図ります。
 子どもの発達段階に応じた健康管理、適切な食事、遊び等の生活習慣の定着への支援を通じて、子どもの心身の健全な成長を促進します。
 様々な困難を抱えた家庭の子どもや親が孤立しないよう、地域コミュニティ協議会や子育て支援を行う団体等とも連携しながら、地域の中で安心して生活できる居場所の確保や見守り体制の充実を図ります。

2 政策を構成する施策の評価結果の平均値

施策名	得点率	評価
子育て支援の充実	88%	A
子どもの成長への支援	96%	A
平均	92%	A

（参考）政策を構成する施策の市民満足度調査結果の平均値

施策名	満足度	不満足度	重要度
子育て支援の充実	23.5%	20%	76.7%
子どもの成長への支援	24.7%	20.9%	76.5%
平均	24.1%	20.5%	76.6%

令和 年度 高松市施策評価表 (6年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	誰もが自分らしく健やかに暮らせるまち	総合評価	A	下位事務事業平均	A	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	子どもが健やかに生まれ育つ社会の形成					課・室名	子育て支援課	
	施策	子育て支援の充実					電話番号	087-839-2354	

1 施策の目的

対象 (誰、何を対象としているか)	市内の子ども及びその保護者
-------------------	---------------

意図 (どのような状態にしたいのか)	安心して子どもを産み育てることができるように、妊娠期からの切れ目のない子育て支援や多様な市民ニーズに対応した子育て環境の充実を推進する。
--------------------	--

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
	産後2か月までの産婦・乳児に対する相談支援率	%			99.9	100		99.9%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移				50点	
	<p>こんにちは赤ちゃん訪問事業により、生後間もない乳児がいる家庭を助産師や保健師が家庭訪問し相談支援を実施した。未把握者に対しては、電話や封書による通知等で生活状況の把握に努め、ほぼ目標を達成することができた。</p>						目指す方向	↑

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
	保育施設等の待機児童数	人			3	0		75.0%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移				38点	
	<p>第2期高松市子ども・子育て支援推進計画に基づき、保育士確保対策に取り組み保育施設等の受入枠の確保に努めたものの、地域ごとの需要に偏りがあることなどから、目標を達成することができなかった。</p>						目指す方向	↓

3 市民満足度調査の状況

	R 4	R 5	R 6
満足度			28位 (23.5%)
不満度			21位 (20.0%)
重要度			7位 (76.7%)

4 施策に係るコスト

(千円)

	R 4(決算)	R 5(決算)	R 6(決算)	R 7(予算)
事業費	20,247,245	21,269,244	29,244,753	32,827,843
人件費	4,028,186	4,048,679	4,193,736	4,182,696
トータルコスト	24,275,431	25,317,923	33,438,489	37,010,539

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

取組方針		子育て環境の充実				
重点	事務事業名	得点率	総合評価	今後の方向性	成果指標	目標達成度
	保育士確保対策事業	98%	A	継続	待機児童とならなかった人の割合（4月1日現在）	100.0%
	私立保育所運営支援事業	98%	A	継続	待機児童とならなかった人の割合（4月1日現在）	100.0%
	認可外保育施設支援事業	94%	A	継続	待機児童とならなかった人の割合（4月1日現在）	100.0%
	病児保育事業	88%	A	継続	病児・病後児保育事業利用者数	81.8%
	放課後児童クラブ事業	92%	A	拡充	放課後児童クラブ入会率	99.0%
	保育所・幼稚園等施設整備事業	100%	A	継続	認定こども園対象児童数	100.0%
大規模修繕実施施設対象児童数					100.0%	
	ファミリー・サポート・センター事業	89%	A	継続	ファミリー・サポート・センター事業利用件数	80.1%
					ファミリー・サポート・センター登録会員数	104.8%
	（評価対象外）公立保育所等管理事業					
	（評価対象外）公立保育所等運営事業					
	私立幼稚園施設型給付事業	94%	A	継続	待機児童とならなかった人の割合（4月1日現在）	100.0%
	（評価対象外）幼稚園管理運営等事業					
	特別保育事業	94%	A	継続	待機児童とならなかった人の割合（4月1日現在）	100.0%
	施設等利用給付事業	100%	A	継続	待機児童とならなかった人の割合（4月1日現在）	100.0%
	子どものための教育・保育給付事業	94%	A	継続	待機児童とならなかった人の割合（4月1日現在）	100.0%

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

取組方針		妊娠期からの子育て支援 (1/2)				
重点	事務事業名	得点率	総合評価	今後の方向性	成果指標	目標達成度
	(評価対象外) 児童厚生施設管理運営事業					
	不妊治療支援事業	78%	B	継続	申請者アンケートで経済負担が減り助かると答えた割合	76.9%
	(評価対象外) 児童手当等支給事業					
	妊娠期からの子育て世代包括支援事業	88%	A	拡充	ハイリスク妊婦支援率	88.0%
	子ども医療費助成事業	87%	A	継続	成果指標設定なし	
	(評価対象外) 児童扶養手当支給事業					
	ひとり親家庭等医療費助成事業	87%	A	継続	成果指標設定なし	
	各種医療給付事業	78%	B	継続	各事業の支給認定(決定)件数	83.1%
	(評価対象外) 健やか子ども基金管理事務					
	母子健康相談事業	96%	A	継続	各事業参加者数	139.7%
	多子世帯保育料等減免事業	100%	A	継続	入所者数	98.8%
	(評価対象外) 香川県ひとり親世帯生活支援特別給付金支給事業					
	こんにちは赤ちゃん事業(新生児訪問指導)	95%	A	継続	母子の状況把握率	99.9%
					訪問実施率	96.5%
	(評価対象外) 母子福祉資金等貸付事業					

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

取組方針		妊娠期からの子育て支援 (2/2)				
重点	事務事業名	得点率	総合評価	今後の方向性	成果指標	目標達成度
	ひとり親家庭自立支援事業	92%	A	継続	母子自立支援相談解決件数	97.9%
	(評価対象外) 子育て相談事業					
	母子家庭等就業・自立支援事業	53%	C	改善	債務名義取得促進事業補助件数	43.9%
					家庭生活支援員派遣回数	39.0%
	(評価対象外) 母子家庭等自立支援給付金事業					
	子育て支援対策推進事業	70%	B	継続	ネットワーク会議参加者総数	58.5%
					らっこネットアクセス件数	81.2%
	(評価対象外) 子育て短期支援事業					
	地域子育て支援拠点事業(子育て支援課分)	98%	A	継続	利用者数(子ども)	109.8%
	ひとり親家庭無料職業紹介事業	50%	C	改善	自立支援プログラム策定件数	38.6%
	地域子育て支援拠点事業(子ども保育教育課分)	88%	A	継続	利用者数(子ども)	88.9%
	ひとり親家庭子育て支援事業	76%	B	継続	利用時間数	68.7%

令和 年度 高松市施策評価表 (6年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	誰もが自分らしく健やかに暮らせるまち	総合評価	A	下位事務事業平均	A	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	子どもが健やかに生まれ育つ社会の形成					課・室名	子育て支援課	
	施策	子どもの成長への支援					電話番号	087-839-2354	

1 施策の目的

対象 (誰、何を対象としているか)
市内の子ども及びその保護者

意図 (どのような状態にしたいのか)
全ての子どもが、子どもらしく、健やかに成長することができるように、子どもの発達段階に応じた心身の成長への支援や包括的な相談支援、社会全体での見守りを推進する。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
	1歳6か月児健康診査の受診率	%			96.2	97		100.7%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移				50点	
	新型コロナウイルス感染症の影響が落ち着き、従来の集団健診で実施した。日程変更のWEB予約を導入し、利便性の向上を図ったことや未受診者に対して家庭訪問等での受診勧奨を実施することで、目標を達成することができた。						目指す方向	↑

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
	身近に子育ての相談ができる場所があると感じている市民の割合	%			77.4	90		92.8%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移				46点	
	様々な機会を通じて子育ての相談ができる機関等の周知を行ったが、目標達成には至らなかった。						目指す方向	↑

3 市民満足度調査の状況

	R 4	R 5	R 6
満足度			22位 (24.7%)
不満度			16位 (20.9%)
重要度			8位 (76.5%)

4 施策に係るコスト

(千円)

	R 4(決算)	R 5(決算)	R 6(決算)	R 7(予算)
事業費	838,185	868,363	1,017,637	1,060,874
人件費	165,022	201,350	208,826	201,106
トータルコスト	1,003,207	1,069,713	1,226,463	1,261,980

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
<p>子どもの健やかな学びを支援するため、子ども一人一人の発達段階に応じた質の高い教育・保育を安定的に提供することが必要である。</p> <p>また、地域ぐるみでの子育て支援の充実が求められていることから、様々な形態や種類の子育て支援団体との相互交流やネットワークづくり、連携強化などが必要である。</p>

施策推進の方向性
<p>令和7年3月に策定した高松市子ども計画に基づき、各種施策に取り組むことで、子どもの発達段階に応じた心身の成長への支援や包括的な相談支援、社会全体での見守りを推進する。</p>

6 施策を構成する事務事業の状況

取組方針		配慮を要する子どもへの支援				
重点	事務事業名	得点率	総合評価	今後の方向性	成果指標	目標達成度
	発達障がい児等支援事業（運営支援室分）	98%	A	継続	発達障がい児等支援員配置率	100.0%
	（評価対象外）児童家庭相談事業					
	（評価対象外）助産施設運営事業					
	（評価対象外）要保護児童対策事業					
	（評価対象外）母子生活支援施設運営事業					
	医療的ケア児支援事業	94%	A	継続	医療的ケアを実施した児童生徒の保護者からの満足度	99.2%
	発達障がい児等支援事業（子ども保育教育課分）	98%	A	継続	発達障がい児等受入率	100.0%
	（評価対象外）養育支援訪問事業					
	ヤングケアラー支援事業	94%	A	拡充	ヤングケアラー対応率	100.0%
					訪問支援延べ回数	100.8%

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

取組方針		心身の成長への支援				
重点	事務事業名	得点率	総合評価	今後の方向性	成果指標	目標達成度
	(評価対象外)妊婦・乳児及び歯科健康診査事業					
	保育所・幼稚園等への芸術士派遣事業	92%	A	継続	芸術士派遣事業実施施設の満足度	96.9%
	年長児童の赤ちゃん出会い・ふれあい交流事業	90%	A	継続	ライフデザインを考えるきっかけとなった生徒の割合	85.0%
					乳幼児に関心を持つようになった生徒の割合	91.0%
	(評価対象外)幼児健康診査事業					
	こども未来館わくわく体験事業	100%	A	継続	わくわく体験事業参加者数	213.4%
	子ども・子育て支援事業	100%	A	継続	みんなのひろば・プレイルーム利用者数	144.4%
	こども未来館学習体験事業	98%	A	継続	こども未来館学習参加延べ人数	121.3%
	(評価対象外)こども未来館管理運営事業					
	放課後子ども教室事業	88%	A	拡充	参加児童数	101.6%
					登録児童数	95.0%
	子ども食堂等支援事業	94%	A	継続	子ども食堂箇所数	102.9%
					たかまつ子ども食堂ネットワーク参加団体数	88.5%
	ブックスタート事業	96%	A	継続	ブックスタートパック配布率	97.7%
	スポーツ士派遣事業	92%	A	継続	児童の運動習慣の形成につながったと感じた割合	96.2%

令和7年度 高松市政策評価表（令和6年度分）

総合計画体系	まちづくりの目標	誰もが自分らしく健やかに暮らせるまち	総合評価
	政策	支え合う福祉社会の形成	A

1 政策の概要

地域における福祉ニーズを的確に把握し、相互に支える仕組みを構築できるように、地域福祉の担い手の確保・育成を促進します。

高齢になっても、心身の健康を維持して活動的に暮らせるよう、高齢者の介護予防の取組や社会参画を支援し、介護が必要になった時には、必要な福祉サービスを受けながら、住み慣れた地域で希望を持って暮らし続けられる環境を整えます。

障がいのある市民の就労等を通じた自立を支援し、ライフステージに応じた障がい福祉サービスによる支援や様々な形での社会参画の促進などの取組を推進し、障がい者が自らの能力を最大限発揮し、自己実現できる地域づくりを進めます。

公的保険制度や生活困窮者を支援する制度の充実により、市民が困難な状況に陥った際のセーフティネットを強化します。

2 政策を構成する施策の評価結果の平均値

施策名	得点率	評価
地域共生社会の構築	82%	A
高齢者福祉の充実	100%	A
障がい者福祉の充実	100%	A
生活におけるセーフティネットの確保	89%	A
平均	93%	A

（参考）政策を構成する施策の市民満足度調査結果の平均値

施策名	満足度	不満足度	重要度
地域共生社会の構築	22.6%	20%	67.9%
高齢者福祉の充実	24.2%	20.5%	70.6%
障がい者福祉の充実	16.5%	20.2%	70%
生活におけるセーフティネットの確保	19.3%	23.1%	58.1%
平均	20.7%	21.0%	66.7%

令和 年度 高松市施策評価表 (6年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	誰もが自分らしく健やかに暮らせるまち	総合評価	A	下位事務事業平均	A	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	支え合う福祉社会の形成					課・室名	地域共生社会推進課	
	施策	地域共生社会の構築					電話番号	087-839-2372	

1 施策の目的

対象 (誰、何を対象としているか)
市民

意図 (どのような状態にしたいのか)
地域福祉の推進や福祉施設の適正な運営に関する各種事業を展開し、みんなで支え合う地域共生社会を構築する。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
成果指標	アウトリーチにより地域で課題を抱える人に対応した件数	件			548	916		64.2%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					32点
	潜在的な相談者を見つけ、つながりの形成に向けた支援を行うために積極的に地域に向いているが、目標達成には至らなかった。							目指す方向 ↑

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
成果指標	共助の体制が構築されている地域の割合	%			27.3	29.5		136.5%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					50点
	地域へ出向いて事業趣旨の説明を行うなどの働きかけを行った結果、目標を達成することができた。							目指す方向 ↑

3 市民満足度調査の状況

	R 4	R 5	R 6
満足度			3位 (22.0%)
不満度			2位 (20.0%)
重要度			2位 (67.9%)

4 施策に係るコスト

(千円)

	R 4(決算)	R 5(決算)	R 6(決算)	R 7(予算)
事業費	496,630	6,531,940	6,079,850	446,325
人件費	126,404	179,820	158,106	163,973
トータルコスト	623,034	6,711,760	6,237,956	610,298

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

取組方針		地域福祉を支える環境の充実				
重点	事務事業名	得点率	総合評価	今後の方向性	成果指標	目標達成度
	小規模法人のネットワーク化による協働推進事業	98%	A	継続	ネットワークにおいて実施した事業数	100.0%
	(評価対象外)社会福祉法人指導監督事業					
	共助の基盤づくり事業	98%	A	継続	共助の基盤づくり事業実施箇所数	102.9%
	(評価対象外)社会福祉事業					
	(評価対象外)法外援護事業					
	社会福祉団体活動助成事業	98%	A	継続	法人成年後見事業受任件数	100.0%
	災害援護事業	92%	A	継続	個別避難計画作成率	94.6%
	若者育成支援推進事業	98%	A	継続	協議会の構成団体数	100.0%
	(評価対象外)民生・児童委員活動支援等事業					
	(評価対象外)令和6年度住民税非課税世帯等生活支援給付金事業					
	(評価対象外)定額減税補足給付金事業					
	(評価対象外)令和5年度住民税非課税世帯等生活支援給付金事業					
	(評価対象外)医療・福祉施設等物価高騰対策支援金交付事業					

令和 年度 高松市施策評価表 (6年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	誰もが自分らしく健やかに暮らせるまち	総合評価	A	下位事務事業平均	A	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	支え合う福祉社会の形成					課・室名	長寿福祉課	
	施策	高齢者福祉の充実					電話番号	087-839-2346	

1 施策の目的

対象 (誰、何を対象としているか)
高齢者等

意図 (どのような状態にしたいのか)
住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最後まで続けられるよう、医療・介護・予防・生活支援・住まいなどが一体的に切れ目なく提供される状態となる。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
成果指標	介護・支援を必要としていない高齢者の割合 (自立高齢者率)	%			78.4	78.8		99.5%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					50点
	高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、地域全体での健康づくりや介護予防等に向けたさまざまな取組を行ったものの、目標値の78.8%を、0.4ポイント下回り、目標を達成できなかった。							目指す方向 ↑

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
成果指標	認知症サポーター養成講座受講者数 (累計)	人			61,447	66,700		101.2%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					50点
	認知症についての正しい理解・知識の普及のため教育委員会と連携し、市内の公立小・中学校を対象に、積極的に講座を開催した結果、受講生の増加につながった。							目指す方向 ↑

3 市民満足度調査の状況

	R 4	R 5	R 6
満足度			25位 (24.2%)
不満度			18位 (20.5%)
重要度			16位 (70.6%)

4 施策に係るコスト

(千円)

	R 4(決算)	R 5(決算)	R 6(決算)	R 7(予算)
事業費	2,236,213	2,498,561	2,413,030	2,855,948
人件費	482,794	492,720	385,294	730,674
トータルコスト	2,719,007	2,991,281	2,792,931	3,581,705

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

取組方針		生活支援サービスの充実と社会参加の促進 (1/2)				
重点	事務事業名	得点率	総合評価	今後の方向性	成果指標	目標達成度
	(評価対象外)老人保護施設措置事業					
	在宅医療・介護連携推進事業	90%	A	継続	多職種連携構築度評価平均得点	90.0%
	生活支援・介護予防サービス提供体制構築事業	90%	A	継続	住民主体によるサービスを提供している地区数	87.5%
	高齢者居場所づくり事業	98%	A	継続	主観的健康感の維持向上率	99.7%
	介護保険補助金等事業	92%	A	継続	離島への介護サービス提供事業所数	121.4%
	高齢者見守り事業	98%	A	改善	見守り協定締結事業者数	101.0%
	高齢者住宅等安心確保事業	88%	A	継続	生活援助員への相談件数	92.3%
	軽費老人ホーム事務費補助事業	88%	A	継続	入所者実数	95.5%
	介護サービス相談員派遣事業	94%	A	継続	介護サービス相談員が受けた相談件数	123.3%
	老人福祉施設整備支援事業	70%	B	継続	補助金により整備・改修が行われた老人福祉施設数	66.7%
	地域ケア会議推進事業	98%	A	継続	地域ケア小会議(個別課題)における検討件数	98.8%
	(評価対象外)地域包括支援センター運営事業					
	瓦町健康ステーション事業	58%	C	改善	瓦町健康ステーションの年間来場者数	60.4%
	地域包括支援センター体制整備事業	90%	A	継続	民間委託を実施したサブセンター数	100.0%

令和 年度 高松市施策評価表 (6年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	誰もが自分らしく健やかに暮らせるまち	総合評価	A	下位事務事業平均	A	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	支え合う福祉社会の形成					課・室名	障がい福祉課	
	施策	障がい者福祉の充実					電話番号	087-839-2333	

1 施策の目的

対象 (誰、何を対象としているか)
障がい者及び障がい児

意図 (どのような状態にしたいのか)
必要な障害福祉サービスに係る給付その他の支援を行うことにより、障がい者及び障がい児が自ら選択した場所に居住し、自立した日常生活を送ることができるようにする。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
	障がい福祉サービス等を活用した人の割合	%			83.6	60		149.3%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					50点
	障がい者の地域生活への移行や定着の支援を図るため、基幹相談支援センターが相談支援を継続しているケースについて、障害福祉サービスやその他社会資源を活用した結果、目標を達成することができた。							目指す方向 ↑

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
	障害者福祉施設から一般就労への移行人数	人			92	86		124.3%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					50点
	障がい者の自立支援と社会活動への参加の促進を図るため、地域生活支援拠点等を活用し、福祉施設から一般就労への移行を推進した結果、目標を達成することができた。							目指す方向 ↑

3 市民満足度調査の状況

	R 4	R 5	R 6
満足度			42位 (16.5%)
不満度			19位 (20.2%)
重要度			18位 (70.0%)

4 施策に係るコスト

(千円)

	R 4(決算)	R 5(決算)	R 6(決算)	R 7(予算)
事業費	12,591,724	13,670,022	14,894,013	16,130,607
人件費	214,042	240,866	262,480	262,480
トータルコスト	12,805,766	13,910,888	15,156,493	16,393,087

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
支援の対象となる障がいの多様化に伴い、障害福祉サービスコストの増加が予想されるため、より効果的なサービス提供について検討する必要がある。

施策推進の方向性
障がいのある人が住み慣れた地域で安心して暮らし、積極的に社会活動に参加できる地域社会づくりを目指し、より一層、効果的で適切な施策の実施に取り組み、成果の向上を図る。

6 施策を構成する事務事業の状況

取組方針		社会活動への参加促進				
重点	事務事業名	得点率	総合評価	今後の方向性	成果指標	目標達成度
	障がい者アートリンク事業	100%	A	継続	アートリンクに参加した障がい者（児）延べ人数	125.5%
	手話言語・障がい者コミュニケーション手段の普及促進事業	92%	A	継続	手話通訳者育成に向けた研修参加者数（累計）	106.5%
	（評価対象外）障害者移動支援等事業					
	障害者地域活動支援事業	88%	A	継続	地域活動支援センター 型事業所の利用者数	84.5%
	障害者福祉タクシー事業	68%	B	継続	タクシー助成券使用率	60.8%
	障害者社会活動支援事業	90%	A	改善	障害者社会参加促進事業における参加者数	90.9%
	福祉のまちづくり推進事業	60%	B	継続	特定施設整備主に対する指導及び助言数	50.0%

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

取組方針		自立の促進 (1/2)				
重点	事務事業名	得点率	総合評価	今後の方向性	成果指標	目標達成度
	障がい者地域生活支援推進事業	90%	A	継続	障害福祉サービス利用数	116.9%
					基幹相談支援センター相談件数	93.3%
	障がい者就労支援促進事業	95%	A	継続	雇用契約をした障がい者数	100.0%
					「障がい者就労訓練の場」における訓練者数	91.7%
	(評価対象外) 障害福祉サービス給付事業					
	(評価対象外) 障害者自立支援医療事業					
	補装具費・日常生活用具支給等事業	90%	A	継続	補装具給付件数	90.2%
	(評価対象外) 介護給付費等審査会事業					
	(評価対象外) 障害支援区分認定事業					
	障害者相談支援事業	90%	A	継続	障害者相談件数	90.1%
	障害者権利擁護事業	78%	B	継続	成年後見人申立決定人数	71.4%
	障害者手帳交付事業	86%	A	継続	サービス提供による決算額	84.2%
	(評価対象外) 福祉手当支給等事業					
	障害者医療費助成事業	92%	A	継続	受診率	105.1%
	障害児放課後支援事業	96%	A	継続	放課後支援事業利用日数	100.0%
	(評価対象外) 障害者施策推進事業					

令和 6年度 高松市施策評価表 (6年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	誰もが自分らしく健やかに暮らせるまち	総合評価	A	下位事務事業平均	A	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	支え合う福祉社会の形成					課・室名	生活福祉第一課・第二課	
	施策	生活におけるセーフティネットの確保					電話番号	087-839-2343	

1 施策の目的

対象 (誰、何を対象としているか)
市民 (国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険及び国民年金制度の各事業の対象者、生活困窮者)

意図 (どのような状態にしたいのか)
市民が健やかにいきいきと暮らせるよう、安心して医療・介護・年金を受けられる社会保障制度を適切に運営する。また、生活困窮者に対し、困窮の程度に応じた支援を行い、自立を助長するとともに、最低限度の生活を保障する。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
成果指標	国民健康保険の被保険者1人当たりの保険給付費	千円			429	431		96.4%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					48点
	特定健康診査等の受診率の向上、重症化予防対策事業等、保健事業に積極的に取り組んだものの、高齢化や医療の高度化などにより、国民健康保険の被保険者1人当たりの保険給付費は上昇したため、目標を達成することができなかった。							目指す方向
								↓

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
成果指標	就労支援をした生活困窮者のうち、就労につながった人、収入が増加した人の割合	%			61	75		81.3%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					41点
	生活困窮者に対し、職業理解や自己理解を促して就労支援に取り組んだものの、一般就労を開始した者及び就労収入が増加した者の割合は、令和6年度の目標値75%に対して、実績値61%にとどまり、目標を達成することができなかった。							目指す方向
								↑

3 市民満足度調査の状況

	R 4	R 5	R 6
満足度			36位 (19.3%)
不満度			12位 (23.1%)
重要度			33位 (58.1%)

4 施策に係るコスト

(千円)

	R 4(決算)	R 5(決算)	R 6(決算)	R 7(予算)
事業費	77,454,408	76,943,327	118,854,785	121,660,299
人件費	1,111,599	1,103,461	729,308	721,588
トータルコスト	78,566,007	78,046,788	119,584,093	122,381,887

令和7年度 高松市政策評価表（令和6年度分）

総合計画体系	まちづくりの目標	誰もが自分らしく健やかに暮らせるまち	総合評価
	政策	心身ともに健康に暮らせる社会の実現	A

1 政策の概要

人生100年時代を迎える中、年齢を重ねても、心身ともにできるだけ長く健康で暮らすことができるよう、ストレスの解消や十分な休養・睡眠等による心の健康づくりの推進、食事・運動を通じた適切な生活習慣の定着、健診・検診等を通じた健康管理の実施を促進し、生活習慣病の予防や健康寿命の延伸につなげます。

医療人材の確保やかかりつけ医の推奨などを通じた適切な受診の啓発、医療機関間の連携・役割分担により、地域医療を安定的に提供するための体制を維持します。

2 政策を構成する施策の評価結果の平均値

施策名	得点率	評価
健康づくりの推進	100%	A
医療体制の充実	90%	A
平均	95%	A

（参考）政策を構成する施策の市民満足度調査結果の平均値

施策名	満足度	不満度	重要度
健康づくりの推進	24.1%	20.7%	60.7%
医療体制の充実	37.9%	24%	80%
平均	31.0%	22.4%	70.4%

令和 年度 高松市施策評価表 (6年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	誰もが自分らしく健やかに暮らせるまち	総合評価	A	下位事務事業平均	A	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	心身ともに健康に暮らせる社会の実現						課・室名	健康づくり推進課
	施策	健康づくりの推進						電話番号	087-839-2363

1 施策の目的

対象 (誰、何を対象としているか)	市民
-------------------	----

意図 (どのような状態にしたいのか)	健康づくりを推進し、心身ともに健康で心豊かに生活できる市民が増える。
--------------------	------------------------------------

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
成果指標	運動習慣がある市民の割合	%			43.6	36.9		121.4%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					50点
	健康運動指導士等を派遣する運動教室や研修会の開催などを通じて、運動習慣の定着に努めたことにより、目標を達成することができた。							目指す方向 ↑

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
成果指標	自分が健康と感じている市民の割合 (主観的健康観の維持向上率)	%			82.8	80		103.5%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					50点
	特定健診、がん検診等を実施したほか、栄養指導や食育推進、健康・こころの相談などの各事業を効果的に実施したことにより、目標を達成することができた。							目指す方向 ↑

3 市民満足度調査の状況

	R 4	R 5	R 6
満足度			26位 (24.1%)
不満度			17位 (20.7%)
重要度			31位 (60.7%)

4 施策に係るコスト

(千円)

	R 4(決算)	R 5(決算)	R 6(決算)	R 7(予算)
事業費	701,624	757,980	688,279	746,667
人件費	353,991	347,101	338,136	338,136
トータルコスト	1,055,615	1,098,956	1,026,415	1,084,803

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

取組方針		健康増進のための環境整備 (1/2)				
重点	事務事業名	得点率	総合評価	今後の方向性	成果指標	目標達成度
	自殺対策推進事業	88%	A	継続	健康教育の参加者数	264.9%
ひきこもりサポーターが訪問支援した人数					83.3%	
	骨髄等移植ドナー支援事業	94%	A	継続	高松市のドナー登録者数（市と県の人口割合にて算出）	99.7%
	地域保健推進事業	90%	A	継続	研修会等参加者の満足度	97.5%
	（評価対象外）栄養改善指導事業					
	（評価対象外）国民健康・栄養調査事業					
	（評価対象外）保健統計調査事業					
	（評価対象外）保健センター管理運営事業					
	保健活動事業	90%	A	継続	参加者の満足度	97.5%
	（評価対象外）原爆被爆者健康診断事業					
	精神保健福祉普及啓発・相談事業	90%	A	継続	精神保健相談のうち新規相談件数割合	98.0%
	精神障害者社会復帰支援事業	92%	A	継続	デイケア参加者延べ数	101.5%
	難病患者地域支援ネットワーク事業	84%	A	継続	事業参加者の満足度	92.0%
	（評価対象外）庵治ほっとぴあん運営事業					
	（評価対象外）保健所管理運営事業					

令和 年度 高松市施策評価表 (6年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	誰もが自分らしく健やかに暮らせるまち	総合評価	A	下位事務事業平均	A	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	心身ともに健康に暮らせる社会の実現					課・室名	保健医療政策課	
	施策	医療体制の充実					電話番号	087-839-2860	

1 施策の目的

対象 (誰、何を対象としているか)	市民、市内の医療機関
-------------------	------------

意図 (どのような状態にしたいのか)	市民が安心して暮らすことができる環境づくりを推進するため、安定した医療提供体制を整備する。
--------------------	---

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
成果指標	立入検査を行った医療施設のうち、違反が認められた施設の割合	%			30	22		80.0%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					40点
	新型コロナウイルス感染症の影響で、数年間、立入検査が実施できていない医療施設が多くあったことなどから、立入検査において、違反が認められるケースが多く、目標を達成することはできなかった。							目指す方向 ↓

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
成果指標	地域医療機関からみんなの病院への紹介率	%			81	75		108.0%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					50点
	地域医療支援病院として、医師の同行による地域医療機関への訪問や地域医療連携カンファレンス、セミナー等の症例検討会を通じて、顔の見える関係を築き、スムーズな連携・受入れを行うことにより、目標を達成することができた。							目指す方向 ↑

3 市民満足度調査の状況

	R 4	R 5	R 6
満足度			6位 (37.9%)
不満度			10位 (24.0%)
重要度			5位 (80.0%)

4 施策に係るコスト

(千円)

	R 4(決算)	R 5(決算)	R 6(決算)	R 7(予算)
事業費	7,694,308	8,282,219	8,152,007	8,560,652
人件費	4,430,718	4,473,390	4,440,054	4,832,581
トータルコスト	12,125,026	12,755,609	12,592,061	13,393,233

6 施策を構成する事務事業の状況

取組方針		地域医療体制の充実				
重点	事務事業名	得点率	総合	方向性	成果指標	達成度
	(評価対象外)薬事監視指導事業					
	看護師養成所運営補助事業	94%	A	継続	養成所卒業生の資格取得率	97.0%
	産科医等確保支援事業	88%	A	継続	該当施設における産科医及び助産師の従事人数	87.0%
					助成対象分娩件数	80.5%
	災害時医療救護事業	98%	A	継続	備蓄医薬品のうち有効期限内である医薬品の割合	100.0%
					医療救護活動の実施率	100.0%
	医療安全推進事業	94%	A	継続	相談者の納得度「納得した」の割合	103.3%
取組方針		救急医療体制の充実				
重点	事務事業名	得点率	総合	方向性	成果指標	達成度
	病院群輪番制病院設備整備費補助事業	98%	A	継続	夜間における輪番病院の開設稼働率	100.0%
	在宅当番医制等事業	98%	A	継続	休日における休日当番医の開設稼働率	100.0%
	歯科救急医療センター休日・夜間救急歯科診療事業運営補助事業	98%	A	継続	休日・夜間における救急歯科診療の開設稼働率	100.0%
					休日・夜間における救急歯科診療の延べ患者数	108.2%
	(評価対象外)夜間急病診療所運営事業					
	病院群輪番制運営補助事業	98%	A	継続	夜間における輪番病院の開設稼働率	100.0%

2 人を育み、多様な生き方が尊重されるまち

令和7年度 高松市政策評価表（令和6年度分）

総合計画体系	まちづくりの目標	人を育み、多様な生き方が尊重されるまち	総合評価
	政策	個性を伸ばし、一人ひとりが輝く教育の充実	A

1 政策の概要

子ども一人一人の良さを伸ばす指導とデジタルデバイス等の機器・設備の活用により、社会情勢の変化や新たな課題への対応を主体的に考え、他者の立場や考えを尊重し、協調しながら解決することができる力を身に付けられる教育を推進します。
 学校だけでなく、地域住民との連携・協働により、子どもが快適で安全に教育を受けられる環境をハード・ソフトの両面で整備し、子どもの安全の確保や子ども一人一人の特性に応じた教育を推進します。

2 政策を構成する施策の評価結果の平均値

施策名	得点率	評価
学校教育の充実	98%	A
学びを支援する教育環境の充実	91%	A
平均	94%	A

（参考）政策を構成する施策の市民満足度調査結果の平均値

施策名	満足度	不満足度	重要度
学校教育の充実	34.7%	14.3%	81.8%
学びを支援する教育環境の充実	30.2%	16.1%	76%
平均	32.5%	15.2%	78.9%

令和 年度 高松市施策評価表 (6年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	人を育み、多様な生き方が尊重されるまち	総合評価	A	下位事務事業平均	A	評価担当	局名	教育局
	政策	個性を伸ばし、一人ひとりが輝く教育の充実					課・室名	学校教育課	
	施策	学校教育の充実					電話番号	087-839-2616	

1 施策の目的

対象 (誰、何を対象としているか)
市内の児童生徒、学校、家庭及び地域

意図 (どのような状態にしたいのか)
教員の資質の向上と教育指導体制の充実を図り、子どもの確かな学力、豊かな心と体を育成するとともに、学校・家庭・地域が、その役割を十分に担い、相互に連携して学校教育を充実させる。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
	学校に行くのが楽しいと思う子どもの割合	%			76.4	77.6		99.5%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移				50点	
	誰一人取り残さず一人一人が輝く教育を目指し、児童生徒の多様な考えを受け入れるような学級の支持的風土の醸成や、ICT機器を活用し、個別最適な学びや協働的な学びの充実に取り組むなど、安心して楽しく学べる学校づくりに努めることにより、目標をおおむね達成することができた。						目指す方向	↑

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
	児童が体育の授業以外で運動する時間 (1日当たり)	分 / 日			57.1	64		92.1%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移				46点	
	授業の中で児童が体育好きになるような取組を実践しているため、授業以外でも運動する児童の増加につながり、運動時間は、前年度より増加している。						目指す方向	↑

3 市民満足度調査の状況

	R 4	R 5	R 6
満足度			9位 (34.7%)
不満度			39位 (14.3%)
重要度			4位 (81.8%)

4 施策に係るコスト

(千円)

	R 4(決算)	R 5(決算)	R 6(決算)	R 7(予算)
事業費	2,612,264	4,069,075	4,564,310	4,722,729
人件費	628,180	602,919	639,215	644,619
トータルコスト	3,240,444	4,671,994	5,203,525	5,367,348

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

取組方針		確かな学力と個性を伸ばす教育の推進				
重点	事務事業名	得点率	総合評価	今後の方向性	成果指標	目標達成度
	帰国児童等指導援助事業	100%	A	拡充	帰国児童等の学校生活への適応率	100.0%
	学校教育推進事業	100%	A	継続	総合的な学習の時間における地域人材活用率	100.0%
	(評価対象外)教材整備事業					
	教材研究等事業	92%	A	継続	高松市立小中学校教職員への配布率	100.0%
	教育相談・教育支援委員会開催事業	94%	A	継続	教育相談に参加した保護者からの満足度	109.7%
	英語教育推進事業	88%	A	継続	外国語指導助手(ALT)配置率	100.0%
					英検3級相当の英語力を有する中学3年生の割合	159.4%
	高等学校教材研究等事業	98%	A	継続	国公立大学の合格率(過年度生含む)	99.2%
	児童生徒副読本支給事業	92%	A	継続	児童生徒副読本配布率	100.0%
	高等学校英語教育推進事業	98%	A	継続	国際文科コース卒業生国公立大合格率(過年度生含む)	106.0%
	(評価対象外)学校教育管理事業					
	特別支援教育推進事業	98%	A	拡充	特別支援教育支援員配置率	100.0%

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

取組方針		豊かな心と健やかな体を育む教育の推進 (1/2)				
重点	事務事業名	得点率	総合評価	今後の方向性	成果指標	目標達成度
	不登校対策事業	98%	A	拡充	90日以上の欠席児童生徒が専門機関に関わる割合	95.9%
	教育文化振興事業	90%	A	継続	発表会、作品展、コンクール等に出品・参加した学校数	135.4%
	学校教育における食育推進事業	83%	A	継続	学校給食における県産食材使用率	100.2%
					食育セミナー開催回数	75.0%
	いじめ等対策事業	98%	A	継続	小学校におけるスクールカウンセラーへの相談件数	134.8%
	(評価対象外)教育委員会事務					
	(評価対象外)学校保健推進事業					
	児童生徒指導推進事業	98%	A	継続	スクールソーシャルワーカーによる支援件数	169.1%
	(評価対象外)給食調理場管理運営事業					
	(評価対象外)日本スポーツ振興センター負担金事業					
	学校給食推進事業	92%	A	継続	研修参加率	94.7%
	(評価対象外)学校給食共同調理事業					
	(評価対象外)共同調理給食運搬事業					
	生徒等健康診断事業	84%	A	継続	二次検診の受診率	83.7%
	(評価対象外)給食センター管理運営事業					

令和 年度 高松市施策評価表 (6年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	人を育み、多様な生き方が尊重されるまち	総合評価	A	下位事務事業平均	A	評価担当	局名	教育局
	政策	個性を伸ばし、一人ひとりが輝く教育の充実						課・室名	教育局総務課
	施策	学びを支援する教育環境の充実						電話番号	087-839-2611

1 施策の目的

対象 (誰、何を対象としているか)
市立小・中学校、高松第一高等学校の児童生徒

意図 (どのような状態にしたいのか)
児童生徒が、学校において、安全・安心に、健康的で、快適に学習・生活できる教育環境を整備する。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 R 8	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6			
ICTを活用して授業を行っている教員の割合		%			76	97		81.7%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					41点
	GIGAスクール構想により整備した一人一台端末の本格運用や小・中学校の全学年の教室に整備した電子黒板の活用推進のため、各種研修の実施や各校の取組内容の紹介、ICTサポートスタッフ・支援員の派遣等を継続的に行っているが、ICT機器の活用率の実績値は前年度を下回る結果となった。							目指す方向 ↑

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 R 8	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6			
大規模災害等を想定した避難訓練を行っている学校の割合		%			87	82.6		115.5%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					50点
	市立小・中・高等学校の管理職を対象に、避難所運営や避難訓練等の防災に関する研修会を実施するとともに、避難訓練の際に、指導主事が指導助言を行うことで、南海トラフ巨大地震等の大規模災害に対する危機意識が高まり、より実効性のある避難訓練等の実施につながり、実績値が中期目標を上回った。							目指す方向 ↑

3 市民満足度調査の状況

	R 4	R 5	R 6
満足度			12位 (30.2%)
不満度			32位 (16.1%)
重要度			10位 (76.0%)

4 施策に係るコスト

(千円)

	R 4(決算)	R 5(決算)	R 6(決算)	R 7(予算)
事業費	3,464,266	4,122,046	5,411,349	4,615,537
人件費	436,318	446,353	669,170	686,154
トータルコスト	3,900,584	4,568,399	6,080,519	5,301,691

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
<p>国のGIGAスクール構想により児童生徒一人一台端末の整備は完了したが、その活用を更に図っていく必要がある。</p> <p>南海トラフ巨大地震などの大規模災害のリスクが上がっていくことが想定されているため、より実効性のある避難訓練の重要性は、今後も高まっていくことが想定される。その中で万が一の時、一人一人の児童生徒が自分の身を自分で守るための危機回避能力を身に付けるための指導や支援を合わせて行う必要がある。</p>

施策推進の方向性
<p>令和5年度に策定した第2期高松市ICT教育推進計画に基づき、国のGIGAスクール構想によって整備した一人一台端末やICT機器を活用した個別最適な学びと協働的な学びの充実を図る。</p> <p>第3期高松市教育振興基本計画に基づき、令和13年度までに実績値を100にする。児童生徒に防災についての正しい知識や的確に判断する力、適切に行動できる力を身に付けさせることができるよう、より実効性のある避難訓練の充実を図る。</p>

6 施策を構成する事務事業の状況

取組方針		教員の資質向上と教育指導体制の充実				
重点	事務事業名	得点率	総合評価	今後の方向性	成果指標	目標達成度
	特別支援教育体制整備推進事業	90%	A	継続	要配慮児童生徒の特性に応じた指導を行う学校の割合	97.7%
	学校・地域連携システム推進事業	94%	A	継続	学校・地域連携システム組織結成割合	100.0%
					学校評価（家庭や地域との連携・協働）の評価平均得点	94.4%
	（評価対象外）保育所・こども園・幼稚園教職員研修事業					
	（評価対象外）教職員資質・能力向上事業					
	教育に関する調査研究推進事業	92%	A	継続	調査研究の発表の場である教育フォーラムへの参加人数	550.0%
	研究指定校研究推進事業	92%	A	継続	研究指定校等事業の成果をいかしている学校の割合	160.0%
	高等学校教育研究研修事業	98%	A	継続	国公立大学の合格率（過年度生含む）	99.2%
	（評価対象外）教育・保育に関する調査研究推進事業					

令和7年度 高松市政策評価表（令和6年度分）

総合計画体系	まちづくりの目標	人を育み、多様な生き方が尊重されるまち	総合評価 B
	政策	生涯にわたり学べる社会の実現	

1 政策の概要

子どもの教育や子どもを取り巻く環境の変化を踏まえた課題を的確に把握し、学校・家庭・地域がそれぞれの資源や強みをいかして連携することで、多様化・複雑化する課題の解決を実現します。

また、できるだけ多くの人々が、子どもの健全育成に関心を持ち、活動に参画するなど、社会全体で子どもを育てる力を高めることができるよう、啓発を行います。

市民がそれぞれのニーズに応じた学びを実現し、その成果を暮らしの様々な場面で活用できるよう、多様な学びや交流の機会を創出します。

また、多様な学習プログラムの提供、オンラインサービスの充実など、生涯学習施設の機能の充実を通じて、全ての市民に開かれた学びの機会を提供します。

2 政策を構成する施策の評価結果の平均値

施策名	得点率	評価
家庭・地域の教育力の向上	66%	B
生涯学習の推進	90%	A
平均	78%	B

（参考）政策を構成する施策の市民満足度調査結果の平均値

施策名	満足度	不満足度	重要度
家庭・地域の教育力の向上	28.7%	14.9%	71.9%
生涯学習の推進	22.8%	19.7%	63.3%
平均	25.8%	17.3%	67.6%

令和 年度 高松市施策評価表 (6年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	人を育み、多様な生き方が尊重されるまち	総合評価 B	下位事務 事業平均 A	評価担当	局名	教育局
	政策	生涯にわたり学べる社会の実現				課・室名	生涯学習課
	施策	家庭・地域の教育力の向上				電話番号	087-839-2633

1 施策の目的

対象 (誰、何を対象としているか)
市民 (家族に子どもがいる家庭、地域住民)

意図 (どのような状態にしたいのか)
学校・家庭・地域がそれぞれの立場から子どもの教育に責任を持ち、相互に連絡・協働しながら、健全な子どもの育成や見守りが行われていることを目指す。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
成果指標	学校・家庭・地域が連携・協働している小学校の割合	%			85.1	97.9		90.9%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					45点
	小学校全校への訪問を通して個々の課題に応じた解決策の提案を行うほか、地域住民、学校関係者等を対象にした研修会を開催し、積極的に普及促進を図ったものの、目標を達成することができなかった。							目指す方向 ↑

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
成果指標	市民活動団体と健全育成団体が連携できた地域数 (累計)	地域			5	24		41.7%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					21点
	地域に対して積極的に呼びかけたものの、計画に対して7地域を下回る実績となり、目標を達成することができなかった。							目指す方向 ↑

3 市民満足度調査の状況

	R 4	R 5	R 6
満足度			16位 (28.7%)
不満度			37位 (14.9%)
重要度			15位 (71.9%)

4 施策に係るコスト

(千円)

	R 4(決算)	R 5(決算)	R 6(決算)	R 7(予算)
事業費	17,447	17,360	46,886	58,515
人件費	38,168	38,387	43,232	47,092
トータルコスト	55,615	55,747	90,118	105,607

令和 年度 高松市施策評価表 (6年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	人を育み、多様な生き方が尊重されるまち	総合評価	A	下位事務事業平均	A	評価担当	局名	教育局
	政策	生涯にわたり学べる社会の実現					課・室名	生涯学習センター	
	施策	生涯学習の推進					電話番号	087-811-6222	

1 施策の目的

対象 (誰、何を対象としているか)
市民

意図 (どのような状態にしたいのか)
市民一人一人が、それぞれの学習ニーズに応じてスキルアップや学び直しを行っており、また、それぞれの学びの成果を地域課題の解決などに積極的にいかしていることを、目指す姿としている。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
生涯学習センターとコミュニティセンターの講座の参加者数		人			77,976	92,000		94.6%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					47点
	講座開催回数はやや増加したが、講座の参加者数についてはやや減少し、目標を達成することはできなかった。							目指す方向
								↑

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
市民1人当たりの図書館資料の貸出数		冊			5.2	6.9		85.2%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					43点
	図書館機能の充実を始め、読書活動推進につながる行事の実施や情報発信に努めたものの、貸出冊数は目標を達成することができなかった。							目指す方向
								↑

3 市民満足度調査の状況

	R 4	R 5	R 6
満足度			30位 (22.8%)
不満度			24位 (19.7%)
重要度			27位 (63.3%)

4 施策に係るコスト

(千円)

	R 4(決算)	R 5(決算)	R 6(決算)	R 7(予算)
事業費	601,257	551,859	699,206	593,227
人件費	292,625	294,306	313,200	308,029
トータルコスト	893,882	846,165	1,012,406	901,256

令和7年度 高松市政策評価表（令和6年度分）

総合計画体系	まちづくりの目標	人を育み、多様な生き方が尊重されるまち	総合評価
	政策	多様性を尊重する社会の確立	A

1 政策の概要

本市が提供する人権学習の機会だけでなく、学校や企業等における学習の機会を通じて、全ての市民が、多様化・複雑化する人権問題に対する正しい認識と理解を深め、お互いの権利を尊重し合う意識を醸成することで、差別や偏見の解消を図ります。

また、年齢や性別、国籍、障がいの有無にかかわらず、全ての市民が個性と能力を発揮できる社会を構築します。

平和学習の内容の充実や学習方法の工夫により、戦争の記憶を次世代に継承し、世界平和の重要性に対する認識を促進します。

2 政策を構成する施策の評価結果の平均値

施策名	得点率	評価
人権尊重・平和意識の普及・高揚	99%	A
誰もが活躍できる環境の形成	8%	A
平均	94%	A

（参考）政策を構成する施策の市民満足度調査結果の平均値

施策名	満足度	不満度	重要度
人権尊重・平和意識の普及・高揚	27.3%	14.7%	62%
誰もが活躍できる環境の形成	21.5%	19.5%	58.6%
平均	24.4%	17.1%	60.3%

令和 年度 高松市施策評価表 (6年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	人を育み、多様な生き方が尊重されるまち	総合評価 A	下位事務事業平均 A	評価担当	局名	市民局
	政策	多様性を尊重する社会の確立				課・室名	人権・男女共同参画推進課
	施策	人権尊重・平和意識の普及・高揚				電話番号	087-839-2292

1 施策の目的

対象 (誰、何を対象としているか)
市民

意図 (どのような状態にしたいのか)
同和問題を始め、様々な人権問題の解決に向け、人権教育・啓発を推進し、人権を尊重する社会の実現を図る。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
成果指標	人権啓発イベント参加者の人権問題の理解度	%			97.2	99		98.8%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					49点
	人権啓発推進員による啓発事業において、推進員の工夫により様々な形態での啓発事業を実施し、広く市民の人権意識の普及・高揚に努めているが、目標を達成することができなかった。							目指す方向 ↑

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
成果指標	平和意識啓発イベント参加者の平和意識の向上度	%			97.3	95		106.6%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					50点
	「高松市戦争遺品展」、「小・中学生のための平和講演会」、「原爆パネル展」等の開催により、戦争の悲惨さと平和の尊さを訴え、平和意識の普及・啓発に努めており、目標を達成することができた。							目指す方向 ↑

3 市民満足度調査の状況

	R 4	R 5	R 6
満足度			19位 (27.3%)
不満度			38位 (14.7%)
重要度			29位 (62.0%)

4 施策に係るコスト

(千円)

	R 4(決算)	R 5(決算)	R 6(決算)	R 7(予算)
事業費	218,394	250,287	184,125	177,254
人件費	246,223	247,641	260,164	213,844
トータルコスト	464,617	497,928	444,289	391,098

6 施策を構成する事務事業の状況

取組方針		人権啓発の推進				
重点	事務事業名	得点率	総合	方向性	成果指標	達成度
	人権啓発推進事業	90%	A	継続	参加人数（人権啓発推進員による啓発事業、講演会等）	97.7%
	隣保館・児童館管理運営事業	87%	A	継続	隣保館利用者数	90.4%
					児童館利用者数	83.2%
	文化センター・児童館整備事業	98%	A	継続	文化センター・児童館改修進捗率（事業費）	100.9%
	LGBT啓発等推進事業	94%	A	継続	講演会等で理解が深まった人の割合	101.3%
取組方針		人権教育の推進				
重点	事務事業名	得点率	総合	方向性	成果指標	達成度
	人権啓発活動事業	68%	B	継続	人権啓発イベント参加者数	59.0%
	文化交流推進事業	83%	A	継続	社会教育学級受講者数	112.2%
					ふれあい教室受講者数	78.9%
	子ども教育推進事業	68%	B	継続	子ども学級出席者数	67.5%
					教育相談出席者数	50.6%
	学校人権教育推進事業	98%	A	継続	研修会等参加者人数	142.5%
	社会教育指導員設置事業	98%	A	継続	学習指導等出席者数	124.9%
	社会人権教育推進事業	78%	B	継続	人権教育市民講座受講者数	76.9%
	（評価対象外）人権教育事務					

令和 年度 高松市施策評価表 (6年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	人を育み、多様な生き方が尊重されるまち	総合評価	A	下位事務事業平均	A	評価担当	局名	市民局
	政策	多様性を尊重する社会の確立					課・室名	人権・男女共同参画推進課	
	施策	誰もが活躍できる環境の形成					電話番号	087-839-2292	

1 施策の目的

対象 (誰、何を対象としているか)	市民
-------------------	----

意図 (どのような状態にしたいのか)	年齢や性別、国籍、障がいの有無にかかわらず、全ての市民が個性と能力を発揮できる社会を目指す。
--------------------	--

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
女性	女性の社会進出が進んだと思う市民の割合	%			75	75		115.4%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					50点
	女性の活躍促進事業を行うなど、男女共同参画への更なる意識啓発を実施したことにより、目標を達成することができた。							目指す方向 ↑

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
多文化共生	多文化共生が重要と考える市民の割合	%			46	64		76.7%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					38点
	市役所窓口での通訳や、案内表示やチラシ等の翻訳のほか、(公財)高松市国際交流協会と協力して行う日本語習得支援事業や、市民と在住外国人が交流できるイベントの実施などにより、在住外国人の生活支援や社会参画の促進に努めたが、目標達成には至らなかった。							目指す方向 ↑

3 市民満足度調査の状況

	R 4	R 5	R 6
満足度			32位 (21.5%)
不満度			26位 (19.5%)
重要度			32位 (58.6%)

4 施策に係るコスト

(千円)

	R 4(決算)	R 5(決算)	R 6(決算)	R 7(予算)
事業費	53,554	54,663	62,338	63,931
人件費	32,180	29,731	31,104	31,004
トータルコスト	85,734	84,394	93,442	89,145

3 魅力ある資源をいかし、都市の活力を創造するまち

令和7年度 高松市政策評価表（令和6年度分）

総合計画体系	まちづくりの目標	魅力ある資源をいかし、都市の活力を創造するまち	総合評価
	政策	人と活力であふれる産業の振興	A

1 政策の概要

世界経済の変動や脱炭素に向けた取組、デジタル化、人材の確保など、企業に求められるあらゆる変化やその影響への対応を支援し、持続可能な地域経済を構築します。

新しい技術やサービスのアイデアを持つ人々が、本市で起業・創業し、成長を続けるため、関係団体等と連携を図りながら、切れ目のない支援に取り組むとともに、企業の本社機能や研究開発部門、工場等の戦略的な誘致を推進し、雇用機会や新たな活力の創出を図ります。

農林水産業では、生産環境の整備や生産技術の高度化の支援により、効率的で安定的な生産を促進するほか、担い手の確保・育成や環境負荷低減に向けた取組、適切な資源管理等により、持続可能な生産体制を構築します。

市内事業者に対しては、本市での就職希望者の適切なマッチングの促進に取り組み、人手不足の解消を図ります。

また、多様な人材が活躍できるよう、柔軟な働き方ができる職場環境の整備に関する啓発を行います。

2 政策を構成する施策の評価結果の平均値

施策名	得点率	評価
商工業の振興	90%	A
農林水産業の振興	90%	A
就業環境の充実	88%	A
平均	89%	A

（参考）政策を構成する施策の市民満足度調査結果の平均値

施策名	満足度	不満足度	重要度
商工業の振興	19.7%	25.4%	68.4%
農林水産業の振興	18.1%	27.5%	74.9%
就業環境の充実	21%	28.1%	75.3%
平均	19.6%	27.0%	72.9%

令和 年度 高松市施策評価表 (6年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	魅力ある資源をいかし、都市の活力を創造するまち	総合評価	A	下位事務事業平均	A	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	人と活力であふれる産業の振興					課・室名	産業振興課	
	施策	商工業の振興					電話番号	087-839-2411	

1 施策の目的

対象 (誰、何を対象としているか)	市内の商工業者
-------------------	---------

意図 (どのような状態にしたいのか)	経営の改善・向上を図る。
--------------------	--------------

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
成果指標	経営状況が安定している事業者の数 (法人市民税法人税割の対象法人数)	件			3,845	3,950		99.3%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					50点
	市内中小企業等への補助や融資を通して、成長促進や経営支援に取り組み、前年度より増加したものの、目標を達成することができなかった。							目指す方向 ↑

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
成果指標	法人市民税額 (法人税割のみ)	百万円			4,489	6,929		80.7%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					40点
	市内中小企業等への補助や融資を通して、成長促進や経営支援に取り組んだものの、目標を達成することができなかった。							目指す方向 ↑

3 市民満足度調査の状況

	R 4	R 5	R 6
満足度			35位 (19.7%)
不満度			8位 (25.4%)
重要度			20位 (68.4%)

4 施策に係るコスト

(千円)

	R 4(決算)	R 5(決算)	R 6(決算)	R 7(予算)
事業費	943,392	1,078,848	816,526	721,519
人件費	53,435	60,529	83,377	83,377
トータルコスト	996,827	1,139,377	899,903	804,896

令和 年度 高松市施策評価表 (6年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	魅力ある資源をいかし、都市の活力を創造するまち	総合評価	下位事務事業平均	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	人と活力であふれる産業の振興	A	A		課・室名	農林水産課
	施策	農林水産業の振興				電話番号	087-839-2422

1 施策の目的

対象 (誰、何を対象としているか) 市内の農林漁業者	意図 (どのような状態にしたいのか) 市内の農林漁業者の生産販売額の増加を目指す。
--------------------------------------	---

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
	市内の農業産出額	億円			142.7	124.5		117.4%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					50点
	高松市農業振興計画に基づき、担い手農家等による施設野菜・果樹の生産拡大に努めた結果、生産者の減少・高齢化や夏期の高温による品質低下等、厳しい生産状況の中、相対的な農産物価格の上昇もあり、目標を達成することができた。							目指す方向 ↑

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
	地元の食材を意識して購入している市民の割合	%			27.3	38		80.3%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					40点
	高松市農業振興計画に基づき、地元食材のPR等、地産地消の推進に取り組んだものの、食材の価格高騰により、産地よりも価格を基準に選ぶ割合が高くなったことから、目標を達成することができなかった。							目指す方向 ↑

3 市民満足度調査の状況

	R 4	R 5	R 6
満足度			38位 (18.1%)
不満度			5位 (27.5%)
重要度			13位 (74.9%)

4 施策に係るコスト

(千円)

	R 4(決算)	R 5(決算)	R 6(決算)	R 7(予算)
事業費	2,256,603	4,710,138	8,762,565	4,033,076
人件費	529,118	557,751	445,444	445,444
トータルコスト	2,785,721	5,267,889	9,208,009	4,478,520

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

取組方針		生産体制の充実 (1/2)				
重点	事務事業名	得点率	総合評価	今後の方向性	成果指標	目標達成度
	(評価対象外) 農地利用最適化推進事業					
	(評価対象外) 鳥獣飼養許可等事業					
	土地改良施設管理事業	94%	A	改善	香川用水経常賦課面積	100.6%
	(評価対象外) 農業振興事業					
	(評価対象外) 財産区管理事務					
	有害鳥獣被害対策事業	94%	A	継続	鳥獣による被害金額	100.9%
	園芸産地育成推進事業	90%	A	継続	野菜・果樹の市内販売金額(JA取扱分)	104.8%
	(評価対象外) 林道施設管理事業					
	畜産振興事業	94%	A	継続	1戸当たりの乳用牛飼養頭数	119.8%
					1戸当たりの肉用牛飼養頭数	127.8%
	(評価対象外) 市有山林管理事業					
	多面的機能支払事業	96%	A	継続	対象農用地面積	101.9%
	漁場保全補助事業	86%	A	継続	生鮮水産物出荷量	88.4%
	森林整備事業	62%	B	継続	間伐実施面積	52.2%
	(評価対象外) 農業委員会事務事業					

令和 年度 高松市施策評価表 (6年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	魅力ある資源をいかし、都市の活力を創造するまち	総合評価	A	下位事務事業平均	B	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	人と活力であふれる産業の振興					課・室名	産業振興課	
	施策	就業環境の充実					電話番号	087-839-2411	

1 施策の目的

対象 (誰、何を対象としているか)	市内の事業者及び勤労者
-------------------	-------------

意図 (どのような状態にしたいのか)	市内事業者の就業環境の充実及び勤労者の勤労意欲の向上を目指す。
--------------------	---------------------------------

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
成果指標	正社員の求人数のうち充足された求人の割合 (正社員の充足率)	%			10.5	15.8		76.1%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					38点
	求人数に対し充足された求人の割合としては、目標を達成することができなかった。							目指す方向 ↑

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
成果指標	国が実施する各種制度の認定企業数	社			76	79		107.0%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					50点
	厚生労働大臣の認定を受けたことがある市内企業の数として、次世代育成支援対策推進法 (くるみん) においては58件、雇用・労働女性活躍推進法 (えるぼし) では18件が認定され、目標を達成することができた。							目指す方向 ↑

3 市民満足度調査の状況

	R 4	R 5	R 6
満足度			33位 (21.0%)
不満度			4位 (28.1%)
重要度			1位 (75.3%)

4 施策に係るコスト

(千円)

	R 4(決算)	R 5(決算)	R 6(決算)	R 7(予算)
事業費	293,745	308,072	304,768	309,088
人件費	15,417	10,877	8,492	12,352
トータルコスト	309,162	318,949	313,260	321,440

令和7年度 高松市政策評価表（令和6年度分）

総合計画体系	まちづくりの目標	魅力ある資源をいかし、都市の活力を創造するまち	総合評価
	政策	地域活力の創造	A

1 政策の概要

地域資源の魅力再認識して国内外に発信するなど、戦略的なシティプロモーションによる本市の知名度向上に取り組み、より多くの人々が魅力を感じるようブランド力の向上を図ります。

また、本市出身者や居住経験者等、本市にゆかりのある人と継続的につながりを持ち、積極的な情報発信を行うことで、関係人口の拡大を図ります。

香川県や（公財）高松観光コンベンション・ビューロー等の関係機関との連携の下、訪日外国人の関心・ニーズに応える観光商品の開発支援や受入環境の整備を進め、他地域にはない魅力を発信し、より多くの観光客の誘致や地域への経済波及効果が期待できるMICE誘致を戦略的に推進します。

また、市民レベルの国際交流により、草の根レベルでの相互理解を促進します。

地方移住への関心が高まる中、移住希望者やUターン希望者をターゲットとした暮らしの場としての本市の魅力を発信し、移住・定住人口の拡大につなげます。

2 政策を構成する施策の評価結果の平均値

施策名	得点率	評価
高松ブランドの向上	78%	B
観光振興と交流の推進	100%	A
定住人口の拡大	75%	B
平均	84%	A

（参考）政策を構成する施策の市民満足度調査結果の平均値

施策名	満足度	不満度	重要度
高松ブランドの向上	33%	19.9%	70.1%
観光振興と交流の推進	30.2%	17.8%	64.8%
定住人口の拡大	18%	25.1%	65.1%
平均	27.1%	20.9%	66.7%

令和 年度 高松市施策評価表 (6年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	魅力ある資源をいかし、都市の活力を創造するまち	総合評価 B	下位事務 事業平均 A	評価 担当	局名	政策局
	政策	地域活力の創造				課・室 名	広聴広報・シティ プロモーション課
	施策	高松ブランドの向上				電話 番号	087-839-2161

1 施策の目的

対象 (誰、何を対象としているか)
市民、関係人口、交流人口、本市に関わる企業や団体

意図 (どのような状態にしたいのか)
シティプロモーションの推進及びシビックプライドの醸成に取り組み、本市の知名度及び魅力度の向上を図る。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標 達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
成果指標	地域ブランド調査における「魅力度」	位			127	92		77.9%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					3点
	地域ブランド調査における「魅力度」について、令和5年の110位から127位に後退し、目標を達成することができなかった。							目指す 方向 ↑

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標 達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
成果指標	交流拠点施設「高松盆栽の郷」における売上高	千円			43,257	72,000		77.2%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					39点
	施設の認知度が向上し、秋の「高松盆栽の郷フェスタ」が開催される10月には売上げは増加しているものの、物価高騰の影響により、夏場において昨年のような大口の売上げが無かったため、目標が達成できなかった。							目指す 方向 ↑

3 市民満足度調査の状況

	R 4	R 5	R 6
満足度			1位 (33.0%)
不満度			23位 (19.9%)
重要度			17位 (70.1%)

4 施策に係るコスト

(千円)

	R 4(決算)	R 5(決算)	R 6(決算)	R 7(予算)
事業費	154,265	222,167	324,859	367,521
人件費	50,666	57,733	100,477	98,506
トータルコスト	204,931	279,900	425,336	466,027

令和 年度 高松市施策評価表 (6年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	魅力ある資源をいかし、都市の活力を創造するまち	総合評価 A	下位事務事業平均 A	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	地域活力の創造				課・室名	観光交流課
	施策	観光振興と交流の推進				電話番号	087-839-2416

1 施策の目的

対象 (誰、何を対象としているか)
国内外の観光旅行及びM I C Eを予定している人など

意図 (どのような状態にしたいのか)
国内外の多くの人に対して本市への認知や魅力を高めることによって、観光客及び交流・関係人口の増加を図る。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
	主要観光地の来訪者数	万人			170	151		114.1%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					50点
	インバウンド観光客の増加もあり、目標達成に至った。							目指す方向 ↑

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
	M I C Eの開催件数	件			197	190		134.9%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					50点
	コンベンション開催件数は197件となり、目標を上回った。							目指す方向 ↑

3 市民満足度調査の状況

	R 4	R 5	R 6
満足度			12位 (30.2%)
不満度			28位 (17.8%)
重要度			26位 (64.8%)

4 施策に係るコスト

(千円)

	R 4(決算)	R 5(決算)	R 6(決算)	R 7(予算)
事業費	782,538	715,121	643,732	2,105,063
人件費	151,027	151,894	171,588	168,289
トータルコスト	933,565	867,015	815,320	2,273,352

6 施策を構成する事務事業の状況

取組方針		観光資源の掘り起こしと磨き上げ				
重点	事務事業名	得点率	総合	方向性	成果指標	達成度
	高松城跡（玉藻公園）をいかした観光振興事業	91%	A	拡充	高松城跡（玉藻公園）入園者数	114.7%
	温泉をいかした塩江地域の観光振興事業	98%	A	改善	塩江温泉郷観光入込客数	108.7%
	屋島活性化推進事業	88%	A	継続	屋島山上入込客数	86.4%
	観光イベント振興事業	80%	A	改善	まつり・イベント入込客数	80.0%
	観光プロモーション事業	98%	A	改善	観光関連施設等利用者数	104.8%
	（評価対象外）温泉水給水事業					
	コンテンツツーリズム推進事業	98%	A	継続	観光関連施設等利用者数	104.8%
取組方針						
重点	事務事業名	得点率	総合	方向性	成果指標	達成度

令和 年度 高松市施策評価表 (6年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	魅力ある資源をいかし、都市の活力を創造するまち	総合評価	B	下位事務事業平均	B	評価担当	局名	政策局
	政策	地域活力の創造					課・室名	地域活力推進室	
	施策	定住人口の拡大					電話番号	087-839-2143	

1 施策の目的

対象 (誰、何を対象としているか)

市外に居住しており、地方への移住を考えている人や、県外の大学等に進学した本市出身の若者

意図 (どのような状態にしたいのか)

「住みやすい、働きやすい、子育てしやすい」という本市の魅力が全国で認知され、移住者やUターン就職者が増加するとともに、本市で暮らす誰もが住み続けたいと思えるまちを目指す。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
成果指標	20～39歳の県外への転出超過数	人			1,077	550		62.3%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					3点
	県外への転出者は減少傾向であるものの、県外からの転入者がより減少傾向であることから、転出入の差が拡大し、目標を達成することができなかった。							目指す方向 ↓

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
成果指標	居住3年未満で50歳未満の市民の定住意向	%			58.5	73		87.3%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					44点
	若年層を中心とした東京圏一極集中の拡大など、全国的に地方から人口が流出する中、本市においても若年層が大都市圏に流出するなど、若年層の県外転出の意向が見られることから、目標を達成することができなかった。							目指す方向 ↑

3 市民満足度調査の状況

	R 4	R 5	R 6
満足度			39位 (18.0%)
不満度			9位 (25.1%)
重要度			24位 (65.1%)

4 施策に係るコスト

(千円)

	R 4(決算)	R 5(決算)	R 6(決算)	R 7(予算)
事業費	37,424	38,565	33,596	42,394
人件費	24,697	21,075	27,792	27,792
トータルコスト	62,121	59,640	61,388	70,186

令和7年度 高松市政策評価表（令和6年度分）

総合計画体系	まちづくりの目標	魅力ある資源をいかし、都市の活力を創造するまち	総合評価
	政策	文化芸術・スポーツの振興	A

1 政策の概要

イベントの開催、文化芸術ホールや美術館等の拠点機能の整備、文化芸術活動への支援等により、市民が鑑賞や実践を通じて文化芸術に親しむ機会を創出・拡大し、市民の暮らしをより豊かで充実したものにします。

また、市民との協働による文化財の保存管理やデジタル技術の活用による文化財情報の発信を通じて、文化財の新たな魅力を創出します。

多様なスポーツ・レクリエーションの場の整備や機会の提供を通じて、市民が年齢や身体の状態にかかわらず、スポーツに親しむことができる環境を創出します。

また、市民参加型スポーツイベントや地元のトップスポーツチームとの交流等を通じて、地域のにぎわい創出やシビックプライドの醸成を促進します。

2 政策を構成する施策の評価結果の平均値

施策名	得点率	評価
文化芸術の創造と継承	99%	A
スポーツの振興	84%	A
平均	92%	A

（参考）政策を構成する施策の市民満足度調査結果の平均値

施策名	満足度	不満足度	重要度
文化芸術の創造と継承	37.1%	13.8%	54.4%
スポーツの振興	27.3%	19.3%	56.4%
平均	32.2%	16.6%	55.4%

令和 年度 高松市施策評価表 (6年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	魅力ある資源をいかし、都市の活力を創造するまち	総合評価	下位事務事業平均	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	文化芸術・スポーツの振興	A	A		課・室名	文化芸術振興課
	施策	文化芸術の創造と継承				電話番号	087-839-2636

1 施策の目的

対象 (誰、何を対象としているか)
市民

意図 (どのような状態にしたいのか)
優れた文化芸術に触れる機会の拡充や人材の育成・支援等を行うことにより、市民の自主的・創造的な文化芸術活動を推進する。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
	文化芸術イベントの参加者数	人			92,113	136,700		97.0%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					49点
	目標の約97%であり、あと少し及ばなかった。今後、幅広い市民がイベントを認知できるよう、周知手法を工夫する。							目指す方向 ↑

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
	文化財施設の入場者数	人			380,861	360,000		105.8%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					50点
	展示内容の充実や積極的な広報活動に努めた結果、目標値を上回る成果が得られた。							目指す方向 ↑

3 市民満足度調査の状況

	R 4	R 5	R 6
満足度			7位 (37.1%)
不満度			4位 (13.8%)
重要度			37位 (54.4%)

4 施策に係るコスト

(千円)

	R 4(決算)	R 5(決算)	R 6(決算)	R 7(予算)
事業費	1,510,966	1,401,017	1,626,381	1,645,193
人件費	306,993	314,254	393,295	395,314
トータルコスト	1,817,959	1,715,271	2,014,387	2,035,129

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

取組方針		文化財の保存と活用 (1/2)				
重点	事務事業名	得点率	総合評価	今後の方向性	成果指標	目標達成度
	(評価対象外)四番丁スクエア等管理運営事業					
	史跡石清尾山古墳群保存・整備事業	98%	A	継続	見学者数(累計)	105.0%
	(評価対象外)玉藻公園管理運営事業					
	埋蔵文化財公開活用事業	100%	A	継続	埋蔵文化財公開活用事業関連行事参加者数	107.4%
	香南歴史民俗郷土館管理運営事業	84%	A	継続	香南歴史民俗郷土館の利用者数	85.4%
	(評価対象外)史跡讃岐国分寺・国分尼寺跡保存整備事業					
	(評価対象外)文化財保存活用推進事業					
	讃岐国分寺跡資料館管理運営事業	98%	A	継続	讃岐国分寺跡資料館の利用者数	104.7%
	石の民俗資料館管理運営事業	78%	B	継続	石の民俗資料館の利用者数	72.2%
	(評価対象外)文化財調査事業					
	玉藻公園整備事業	98%	A	継続	玉藻公園の年間入園者数	116.2%
	歴史資料館教育普及活動事業	87%	A	改善	教育普及活動の受講者数	79.6%
					サンクリスタル学習参加校数	94.3%
	高松城跡整備事業	100%	A	継続	玉藻公園の年間入園者数	116.2%
					披雲閣(大書院)耐震補強工事の進捗率	100.0%
	歴史資料館常設展事業	65%	B	改善	展覧会観覧者数	89.7%
					収蔵品システムHPアクセス数	29.6%

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

取組方針		「アート・シティ高松」の推進 (1/2)				
重点	事務事業名	得点率	総合評価	今後の方向性	成果指標	目標達成度
	アート・シティ高松推進事業	92%	A	継続	まちなかパフォーマンス事業観覧者数	100.2%
	高松国際ピアノコンクール事業	70%	B	継続	ピアノコンクール入場者数	
					学校訪問リサイタル実施校数	66.7%
	(評価対象外) 瓦町アートステーション管理運営事業					
	瀬戸内国際芸術祭推進事業	94%	A	継続	本市会場への年間来場者数	
					次回瀬戸内国際芸術祭の開催準備進捗率	100.0%
	高松版文化芸術プラットフォーム構築事業	92%	A	拡充	プラットフォーム関係団体数	100.0%
	(評価対象外) 高松国分寺ホール管理運営事業					
	美術館運営事業	98%	A	継続	高松市美術館主催展入場者数	144.0%
					展覧会鑑賞に満足した人の割合	104.6%
	菊池寛顕彰事業	92%	A	継続	受講延べ人数	103.7%
					文学展観覧者数(文学展、特別講演会等)	141.4%
	デリバリーアーツ事業	92%	A	継続	デリバリーアーツ事業鑑賞者数	103.7%
	(評価対象外) 文化芸術ホール管理運営事業					
	菊池寛記念館管理運営事業	96%	A	継続	菊池寛記念館利用者数(常設展、コレクション展)	141.3%
	(評価対象外) 文化奨励賞贈呈事業					
	美術館資料収集事業	100%	A	継続	高松市美術館コレクション展入場者数	156.3%
	市民文化祭開催事業	94%	A	継続	市民文化祭(アーツフェスタ)観覧者数	115.1%

令和 年度 高松市施策評価表 (6年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	魅力ある資源をいかし、都市の活力を創造するまち	総合評価 A	下位事務事業平均 A	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	文化芸術・スポーツの振興				課・室名	スポーツ振興課
	施策	スポーツの振興				電話番号	087-839-2626

1 施策の目的

対象 (誰、何を対象としているか)
市民

意図 (どのような状態にしたいのか)
スポーツ活動の推進やスポーツ施設の整備を行い、スポーツの振興を図る。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
	市有スポーツ施設の利用者数	千人			1,955	2,189		97.4%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					40点
	SNS等を活用した情報発信により、利用者数は前年度から8,000人程度、増加した。							目指す方向 ↑

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
	市民参加型スポーツイベントの参加者数	人			14,001	20,000		70.0%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					35点
	主催するスポーツ・レクリエーションイベントにおいて、誰でも気軽にスポーツを体験できるよう種目の見直しを行っており、参加者数は前年度から4,000人程度増加している。							目指す方向 ↑

3 市民満足度調査の状況

	R 4	R 5	R 6
満足度			19位 (27.3%)
不満度			27位 (19.3%)
重要度			35位 (56.4%)

4 施策に係るコスト

(千円)

	R 4(決算)	R 5(決算)	R 6(決算)	R 7(予算)
事業費	1,046,225	958,556	1,087,177	1,584,198
人件費	95,869	111,325	115,800	115,800
トータルコスト	1,142,094	1,069,881	1,202,977	1,699,998

6 施策を構成する事務事業の状況

取組方針		スポーツに親しむ環境の充実				
重点	事務事業名	得点率	総合	方向性	成果指標	達成度
	パラスポーツ推進事業	98%	A	継続	パラスポーツの振興に関するイベント件数	172.2%
	市民スポーツ活動推進事業	64%	B	改善	主催6大会参加者チーム数	59.2%
	学校体育施設開放事業	90%	A	継続	中学校体育施設開放利用者数(延べ人数)	99.4%
	(評価対象外)スポーツ施設等管理運営事業					

取組方針						
重点	事務事業名	得点率	総合	方向性	成果指標	達成度

4 安全・安心に暮らせるまち

令和7年度 高松市政策評価表（令和6年度分）

総合計画体系	まちづくりの目標	安全・安心に暮らせるまち	総合評価 A
	政策	災害・パンデミックに強い社会の形成	

1 政策の概要

国や香川県、関係自治体等との連携により、災害発生時の体制・機能の強化や災害に強い社会基盤の整備などを行い、災害に強いまちをつくります。

また、各地域における防災活動や担い手の確保・育成への支援を行い、地域団体・企業・行政等のそれぞれが、主体的に相互の協力体制を強化することにより、市民の防災意識や防災力の向上を図ります。

感染症についても、国・香川県等の関係機関との平時からの連携や訓練の実施等による対応力の強化に加えて、予防接種を始めとする感染予防対策や市民への情報発信により、感染拡大を防止します。

2 政策を構成する施策の評価結果の平均値

施策名	得点率	評価
防災・減災対策の充実	98%	A
健康危機への対応力の強化	98%	A
平均	98%	A

（参考）政策を構成する施策の市民満足度調査結果の平均値

施策名	満足度	不満度	重要度
防災・減災対策の充実	28.1%	22%	87.9%
健康危機への対応力の強化	39.5%	15.6%	78.8%
平均	33.8%	18.8%	83.4%

令和 年度 高松市施策評価表 (6年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	安全・安心に暮らせるまち	総合評価 A	下位事務事業平均 A	評価担当	局名	総務局
	政策	災害・パンデミックに強い社会の形成				課・室名	危機管理課
	施策	防災・減災対策の充実				電話番号	087-839-2184

1 施策の目的

対象 (誰、何を対象としているか)
市民等

意図 (どのような状態にしたいのか)
市民等の防災意識を高めるとともに、地域及び国・県等防災関係機関と連携し、防災・減災対策の充実を図る。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
成果指標	地域における防災訓練の実施率	%			95.5	100		95.5%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					48点
	令和6年度中に、44地区中42地区が地域における防災訓練を実施できた。							目指す方向 ↑

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
成果指標	地域コミュニティ継続計画の策定率	%			79.5	100		99.4%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					50点
	44地区中35地区が地域コミュニティ継続計画を策定できている。							目指す方向 ↑

3 市民満足度調査の状況

	R 4	R 5	R 6
満足度			17位 (28.1%)
不満度			14位 (22.0%)
重要度			1位 (87.9%)

4 施策に係るコスト

(千円)

	R 4(決算)	R 5(決算)	R 6(決算)	R 7(予算)
事業費	1,770,917	1,971,972	2,277,650	2,850,771
人件費	262,461	288,584	313,563	310,785
トータルコスト	2,033,378	2,260,556	2,591,213	3,161,556

6 施策を構成する事務事業の状況

取組方針		地域防災力の向上				
重点	事務事業名	得点率	総合	方向性	成果指標	達成度
	(評価対象外)防災事業					
	(評価対象外)国民保護推進事業					
	市民防災力向上推進事業	94%	A	継続	ぼうさいまちカフェ年間参加人数 (Web視聴含む)	207.8%
	(評価対象外)地域防災計画見直し事業					
	地域防災対策事業	93%	A	継続	高松市民防災講演会参加人数 (Web視聴含む)	111.0%
	自主防災組織等育成事業	82%	A	継続	地域における住民参加型の防災訓練の実施率	88.0%

取組方針						
重点	事務事業名	得点率	総合	方向性	成果指標	達成度

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

取組方針		災害に強い社会基盤の整備				
重点	事務事業名	得点率	総合評価	今後の方向性	成果指標	目標達成度
	(評価対象外) 漁港施設管理事業					
	(企業会計) 浸水対策施設整備事業(下水道施設課分)	98%	A	継続	雨水対策整備率	99.6%
	(評価対象外) ポンプ場等整備・維持管理事業					
	(評価対象外) 急傾斜地崩壊防止事業					
	地震・津波海岸堤防等対策事業	84%	A	継続	津波・高潮関連整備事業の進捗率	85.7%
	鉄道施設安全対策事業	100%	A	継続	長寿命化率(事業費ベース)(累計)	100.0%
	(企業会計) 浸水対策施設整備事業(下水道整備課分)	98%	A	継続	雨水対策整備率	99.6%
	(評価対象外) 生活排水路整備事業					
	(評価対象外) 港湾施設管理事業					
	住宅建築物耐震改修等事業	87%	A	継続	民間住宅の耐震診断実施済棟数(累計)	87.2%
					民間住宅の耐震改修実施済棟数(累計)	98.3%
	(評価対象外) 河川改良事業					
	(評価対象外) 地震災害等救援事業					
	盛土安全対策事業	98%	A	完了	基礎調査の進捗率	100.0%

令和 年度 高松市施策評価表 (6年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	安全・安心に暮らせるまち	総合評価	A	下位事務事業平均	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	災害・パンデミックに強い社会の形成					課・室名	感染症対策課
	施策	健康危機への対応力の強化					電話番号	087-839-2870

1 施策の目的

対象 (誰、何を対象としているか)
市民

意図 (どのような状態にしたいのか)
市民の生命や健康の安全を脅かす事態に直面した場合においても、迅速かつ適切に対応することができる体制が構築されている。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
成果指標	新興感染症等に対応するための訓練の実施回数	回			1	1		100.0%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					5点
	新興感染症等に対応するための訓練を実施し、目標を達成することができた。							目指す方向 ↑

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
成果指標	予防接種率 (第 2 期麻しん風しん混合ワクチン)	%			92.4	96		96.3%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					4点
	MRワクチンの供給不足等の要因により接種が困難となり、目標を達成することができなかった。							目指す方向 ↑

3 市民満足度調査の状況

	R 4	R 5	R 6
満足度			5位 (39.5%)
不満度			34位 (15.6%)
重要度			6位 (78.8%)

4 施策に係るコスト

(千円)

	R 4 (決算)	R 5 (決算)	R 6 (決算)	R 7 (予算)
事業費	4,053,907	2,816,388	1,866,149	1,753,619
人件費	239,488	203,230	169,840	169,840
トータルコスト	4,293,395	3,019,618	2,035,989	1,923,459

令和7年度 高松市政策評価表（令和6年度分）

総合計画体系	まちづくりの目標	安全・安心に暮らせるまち	総合評価
	政策	安全・安心が守られる社会環境の充実	A

1 政策の概要

災害時や緊急時に迅速に対応できるよう、消防・救急体制や車両・機器の整備・更新、地域防災を担う消防団の体制維持を促進し、市民の安全・安心を確保します。

市民が交通事故や犯罪、消費者トラブル等に巻き込まれないよう、警察や防犯協会等の関係機関との連携による啓発や情報提供、各種地域防犯活動への支援を行い、安全・安心に暮らすことができるまちをつくりまします。

食品の安全性や衛生環境の適正な管理に対する監視指導や情報発信を通じて、健康被害を未然に防ぎまします。

また、動物の適正飼育の推進や香川県、市民活動団体等との連携・協働を強化し、人と動物の調和のとれた共生社会の構築を実現まします。

2 政策を構成する施策の評価結果の平均値

施策名	得点率	評価
消防・救急体制の充実	86%	A
安全・安心な暮らしの確保	80%	A
生活衛生の向上	85%	A
平均	84%	A

（参考）政策を構成する施策の市民満足度調査結果の平均値

施策名	満足度	不満度	重要度
消防・救急体制の充実	50.9%	7.9%	82.6%
安全・安心な暮らしの確保	49%	16%	85.1%
生活衛生の向上	34.9%	14%	65.1%
平均	43.9%	12.6%	77.6%

令和 年度 高松市施策評価表 (6年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	安全・安心に暮らせるまち	総合評価	A	下位事務事業平均	A	評価担当	局名	消防局
	政策	安全・安心が守られる社会環境の充実						課・室名	消防局総務課
	施策	消防・救急体制の充実						電話番号	087-861-2502

1 施策の目的

対象 (誰、何を対象としているか)
市民

意図 (どのような状態にしたいのか)
生命、身体及び財産を火災から保護するとともに、水災又は地震等の災害を防除し、これらの災害による被害を軽減するほか、災害等による傷病者の搬送を適切に行う。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
成果指標	人口1万人当たりの出火件数 (出火率)	件			3.9	3.4		88.6%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					44点
	建物火災や枯草火災の件数が増加したことなどにより、令和6年出火件数が前年比38件増の26.4%増加した。そのため、人口1万人当たりの出火件数が3.9件となり、目標を達成することができなかった。							目指す方向 ↓

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
成果指標	救急講習の受講者数	人			5,849	11,000		83.6%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					42点
	応急手当の正しい知識と技術の普及啓発を図るため、市民を対象とした救急講習会を実施したが、受講者数は目標を達成することができなかった。							目指す方向 ↑

3 市民満足度調査の状況

	R 4	R 5	R 6
満足度			1位 (50.9%)
不満度			43位 (7.9%)
重要度			3位 (82.6%)

4 施策に係るコスト

(千円)

	R 4 (決算)	R 5 (決算)	R 6 (決算)	R 7 (予算)
事業費	903,523	1,044,071	1,612,790	1,105,409
人件費	3,704,580	3,786,081	3,991,240	3,991,240
トータルコスト	4,608,103	4,830,152	5,604,030	5,096,649

令和 年度 高松市施策評価表 (6年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	安全・安心に暮らせるまち	総合評価	A	下位事務事業平均	A	評価担当	局名	市民局
	政策	安全・安心が守られる社会環境の充実					課・室名	くらし安全安心課	
	施策	安全・安心な暮らしの確保					電話番号	087-839-2555	

1 施策の目的

対象 (誰、何を対象としているか)
市民、全ての地域コミュニティ協議会及び連合自治会

意図 (どのような状態にしたいのか)
交通事故や犯罪、消費者トラブルのない、健全な暮らしの確保に向けて、地域コミュニティ協議会等の関係団体と連携した更なる市民に対する意識啓発の推進や相談対応の支援体制の強化を図る。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
成果指標	人口10万人当たりの交通事故による死者数	人			2.19	3.1		129.4%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					50点
	交通事故による死者数は、令和5年の12人(うち高齢者7人)から、令和6年は9人(うち高齢者5人)と3人減少し、人口10万人当たりの交通事故死者数も0.71人減の2.19人となっている。							目指す方向 ↓

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
成果指標	刑法犯認知件数	件			2,832	2,000		60.1%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					30点
	刑法犯認知件数は、前年比で110件増加しているため、防犯活動の推進等を今後も継続していく。							目指す方向 ↓

3 市民満足度調査の状況

	R 4	R 5	R 6
満足度			2位 (45.0%)
不満度			33位 (16.0%)
重要度			2位 (85.1%)

4 施策に係るコスト

(千円)

	R 4(決算)	R 5(決算)	R 6(決算)	R 7(予算)
事業費	1,022,847	1,025,998	1,032,099	1,159,418
人件費	140,202	158,998	145,396	159,601
トータルコスト	1,163,049	1,184,996	1,177,495	1,319,019

令和 年度 高松市施策評価表 (6年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	安全・安心に暮らせるまち	総合評価	A	下位事務事業平均	A	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	安全・安心が守られる社会環境の充実					課・室名	生活衛生課	
	施策	生活衛生の向上					電話番号	087-839-2865	

1 施策の目的

対象 (誰、何を対象としているか)
市民

意図 (どのような状態にしたいのか)
食品や環境衛生に起因する健康被害発生抑制や、安心して利用できる環境、墓地の適正管理等による良好な生活衛生環境が構築されるとともに、動物愛護に関する理解が進み、「人と動物の調和のとれた共生社会」が実現している。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
成果指標	人口10万人当たりの食中毒患者数の全国平均との比較				1.3	1		70.0%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					35点
	食中毒の発生件数は、昨年度と変わりないが、規模が大きい食中毒が発生したため、患者数が増加し、目標を達成することができなかった。							目指す方向 ↓

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
成果指標	犬・猫の殺処分数	頭			67	153		161.7%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					50点
	さぬき動物愛護センターを中心に、犬猫を積極的に譲渡するとともに、犬猫のみだりな繁殖防止や迷子対策を実施したことにより、殺処分数は減少し、目標を達成できた。							目指す方向 ↓

3 市民満足度調査の状況

	R 4	R 5	R 6
満足度			10位 (34.5%)
不満度			40位 (14.0%)
重要度			24位 (65.1%)

4 施策に係るコスト

(千円)

	R 4(決算)	R 5(決算)	R 6(決算)	R 7(予算)
事業費	500,928	505,879	795,338	995,180
人件費	319,567	343,232	382,912	379,052
トータルコスト	820,495	849,111	1,178,250	1,374,232

令和7年度 高松市政策評価表（令和6年度分）

総合計画体系	まちづくりの目標	安全・安心に暮らせるまち	総合評価
	政策	暮らしを支える生活環境の向上	A

1 政策の概要

市営住宅の適切な維持管理やサービスの向上、既存住宅の流通促進、空き家の利活用を通じて、快適で安全な住環境を確保します。
 都市機能誘導区域と居住誘導区域に医療・商業等の生活利便施設や居住の緩やかな誘導を図り、集約型の都市構造への転換を図ります。
 道路や橋りょう等の日常生活に不可欠な都市基盤は、計画的な維持管理により、市民が移動する際の安全性・利便性を維持・向上します。
 一定規模を超える建築行為等や広告物についての規制制度の適用、利用者ニーズに対応した公園・緑地の質的充実を図り、都市の景観を維持します。
 下水道事業計画区域内における未整備地区の整備や合併処理浄化槽への転換の促進、下水道施設の適正な維持管理・計画的な更新等により、公共用水域の水質の保全を図り、快適で安心な暮らしを実現します。

2 政策を構成する施策の評価結果の平均値

施策名	得点率	評価
居住環境の充実	100%	A
道路・橋りょうの整備	100%	A
景観形成の推進	100%	A
汚水対策の推進	93%	A
平均	98%	A

（参考）政策を構成する施策の市民満足度調査結果の平均値

施策名	満足度	不満度	重要度
居住環境の充実	27.6%	22.5%	69.7%
道路・橋りょうの整備	37.1%	20.1%	74.2%
景観形成の推進	44.4%	15.5%	61.3%
汚水対策の推進	42.2%	12.7%	76.4%
平均	37.8%	17.7%	70.4%

令和 年度 高松市施策評価表 (6年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	安全・安心に暮らせるまち	総合評価	A	下位事務事業平均	A	評価担当	局名	都市整備局
	政策	暮らしを支える生活環境の向上					課・室名	住宅政策課	
	施策	居住環境の充実					電話番号	087-839-2136	

1 施策の目的

対象 (誰、何を対象としているか)
市民 (市営住宅の入居者及び入居申込者、住居表示実施区域内の住民、地籍調査計画区域内の関係権利者、開発行為をしようとする者、建築物を建築しようとする者、空き家所有者等)

意図 (どのような状態にしたいのか)
市営住宅の適切な維持管理、住居表示設定、地籍調査の実施、開発行為や建築に係る許認可事務の適正な実施、空き家等対策の実施をすることにより、居住環境の整備水準の向上を目指す。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
成果指標	配慮を要する人のための住宅登録戸数	戸			7,821	7,626		106.8%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					50点
	セーフティネット住宅の登録戸数は順調に増加しており、令和6年度までの累計で7,821戸が登録された。							目指す方向 ↑

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
成果指標	マッチングにつながった空き家等の数 (累計)	件			171	178		161.3%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					50点
	固定資産税の納税通知書に利用申込書を兼ねたチラシを同封するなど、積極的な周知に努め、令和6年度までの累計で171件のマッチングにつなげることができた。							目指す方向 ↑

3 市民満足度調査の状況

	R 4	R 5	R 6
満足度			18位 (27.6%)
不満度			13位 (22.5%)
重要度			19位 (69.7%)

4 施策に係るコスト

(千円)

	R 4 (決算)	R 5 (決算)	R 6 (決算)	R 7 (予算)
事業費	842,740	999,840	749,151	1,032,046
人件費	467,825	468,029	498,944	510,524
トータルコスト	1,310,565	1,467,869	1,248,095	1,542,570

令和 年度 高松市施策評価表 (6年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	安全・安心に暮らせるまち	総合評価 A	下位事務 事業平均 A	評価担当	局名	都市整備局
	政策	暮らしを支える生活環境の向上				課・室名	道路整備課
	施策	道路・橋りょうの整備				電話番号	087-839-2516

1 施策の目的

対象 (誰、何を対象としているか)
市道利用者

意図 (どのような状態にしたいのか)
道路の点検、修繕及び適切な道路改良などを行うことにより、良好な道路環境を確保するとともに、その整備・充実を図る。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
成果指標	計画期間 (H 2 9 ~ R 3) 内の橋りょう修繕等着手率	%			100	100		139.5%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					50点
	当該指標は、計画期間 (H 2 9 ~ R 3) 内に点検した橋りょうで、修繕等の措置が必要な橋りょうへの措置着手率 1 0 0 % を目指したものである。令和 6 年度時点で全橋りょうで修繕等措置に着手し、良好な道路環境を確保した。							目指す方向
								↑

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
成果指標	幅員 4 m 以上に拡幅整備した市道の総延長距離	k m			2,395	2,400		100.0%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					50点
	当該指標は、快適な道路環境を確保し、地域住民の利便性や安全性の向上を図ることを目指したものである。令和 6 年度における道路改良等が完了した総延長は 2,394.993 k m であり、安全で快適な道路環境の構築を図ることができた。							目指す方向
								↑

3 市民満足度調査の状況

	R 4	R 5	R 6
満足度			7位 (37.1%)
不満度			20位 (20.1%)
重要度			14位 (74.2%)

4 施策に係るコスト

(千円)

	R 4 (決算)	R 5 (決算)	R 6 (決算)	R 7 (予算)
事業費	2,440,461	2,126,508	2,370,701	3,404,963
人件費	269,274	268,564	287,030	281,780
トータルコスト	2,709,735	2,395,072	2,657,731	3,686,743

令和 年度 高松市施策評価表 (6年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	安全・安心に暮らせるまち	総合評価	A	下位事務事業平均	A	評価担当	局名	都市整備局
	政策	暮らしを支える生活環境の向上						課・室名	都市計画課
	施策	景観形成の推進						電話番号	087-839-2455

1 施策の目的

対象 (誰、何を対象としているか)	市民、高松市全域
-------------------	----------

意図 (どのような状態にしたいのか)	高松市全域において、地域に即した美しいまちづくりを推進し、誰もが暮らしたい訪れたいと感じる美しいまちを創出する。 公園の整備や緑地の保全等により、生活環境の向上を目指す。
--------------------	--

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度	
			R 4	R 5	R 6	R 8			
景観に影響を及ぼす建築物や開発行為等の数	成果状況 / 達成度評価	件			0	0		100.0%	
			成果状況の推移						5点
			目標のとおり、0件を達成できた。 窓口・電話等で問い合わせがあったものについて、届出の対象となる建築物等の規模等を丁寧に説明したのが奏功したものと思われる。						目指す方向
								↓	

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度	
			R 4	R 5	R 6	R 8			
公園・緑地の質の向上を図った件数 (累計)	成果状況 / 達成度評価	件			1	3		100.0%	
			成果状況の推移						5点
			目標のとおり、1件の公園について供用開始できた。 適切な発注スケジュール・工程管理を努めたことが奏功したものと思われる。						目指す方向
								↑	

3 市民満足度調査の状況

	R 4	R 5	R 6
満足度			3位 (44.4%)
不満度			35位 (15.5%)
重要度			30位 (61.3%)

4 施策に係るコスト

(千円)

	R 4(決算)	R 5(決算)	R 6(決算)	R 7(予算)
事業費	525,973	565,148	565,433	1,053,239
人件費	120,418	141,356	150,926	133,092
トータルコスト	646,391	706,504	716,359	1,186,331

令和 年度 高松市施策評価表 (6年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	安全・安心に暮らせるまち	総合評価	下位事務事業平均	評価担当	局名	都市整備局
	政策	暮らしを支える生活環境の向上	A	A		課・室名	下水道経営課
	施策	污水対策の推進				電話番号	087-839-2765

1 施策の目的

対象 (誰、何を対象としているか)
市民

意図 (どのような状態にしたいのか)
生活環境の改善や公衆衛生の向上に加え、河川、海域等の公共用水域の水質保全を目指す。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
	生活排水処理施設が利用できる市民の割合	%			89.9	90.6		100.0%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移				50点	目指す方向 ↑
	下水道污水管きよの整備による3.2haの供用を始め、単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換促進等により、前年度から0.2ポイント上昇し、目標を達成することができた。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
	改築・更新した下水道管きよの総延長距離	km			13.6	20.3		85.0%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移				43点	目指す方向 ↑
	ストックマネジメント計画に基づき、1.4kmの下水道管きよの改築・更新を実施したが、目標を下回った。							

3 市民満足度調査の状況

	R 4	R 5	R 6
満足度			4位 (42.2%)
不満度			42位 (12.7%)
重要度			9位 (76.4%)

4 施策に係るコスト

(千円)

	R 4(決算)	R 5(決算)	R 6(決算)	R 7(予算)
事業費	7,968,226	7,841,358	22,938,827	25,919,462
人件費	602,791	625,712	645,606	645,606
トータルコスト	8,571,017	8,467,070	23,584,433	26,565,068

5 都市機能と自然が調和し、快適さと利便性を兼ね備えたまち

令和7年度 高松市政策評価表（令和6年度分）

総合計画体系	まちづくりの目標	都市機能と自然が調和し、快適さと利便性を兼ね備えたまち	総合評価 A
	政策	機能性の高い都市空間の形成	

1 政策の概要

人口動態やライフスタイルの多様化に伴う居住地・ニーズの変化、土地利用の動向、それぞれの集約拠点の機能・役割分担などを踏まえて、機動的で柔軟な土地利用の規制、誘導策の検討・実施、都市機能の集積を推進し、コンパクトなまちづくりを実現します。
サンポートエリアを核とするシーフロントや中心市街地の魅力・回遊性の更なる向上、民間活力の導入による中央公園の新たな魅力づくり、中央商店街の活性化により、まちのにぎわいを創出します。

2 政策を構成する施策の評価結果の平均値

施策名	得点率	評価
コンパクトシティの推進	99%	A
中心市街地の活性化	98%	A
平均	99%	A

（参考）政策を構成する施策の市民満足度調査結果の平均値

施策名	満足度	不満度	重要度
コンパクトシティの推進	24.4%	29.1%	55.5%
中心市街地の活性化	24.4%	26.5%	52.2%
平均	24.4%	27.8%	53.9%

令和 年度 高松市施策評価表 (6年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	都市機能と自然が調和し、快適さと利便性を兼ね備えたまち	総合評価	A	下位事務事業平均	A	評価担当	局名	都市整備局
	政策	機能性の高い都市空間の形成					課・室名	都市計画課	
	施策	コンパクトシティの推進					電話番号	087-839-2455	

1 施策の目的

対象 (誰、何を対象としているか)
市民

意図 (どのような状態にしたいのか)
平成30年4月に改定した多核連携型コンパクト・エコシティ推進計画に基づき、集約拠点への都市機能の集積と市街地の拡大抑制による、コンパクトで持続可能な都市構造「多核連携型コンパクト・エコシティ」の実現を目指す。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
成果指標	居住誘導区域内の人口密度	人 / h a			44.1	45.1		97.8%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					40点
	居住誘導区域内の社会増については542人(令和6年度実績)と増加傾向ではあったものの、自然減の影響による人口密度の低下により、目標達成はできなかった。							目指す方向 ↑

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
成果指標	機能集積を目的としたまちづくり制度の活用件数	件			21	23		100.0%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					50点
	目標を達成した。今後も市街地再開発事業等、関連する事業を推進する。							目指す方向 ↑

3 市民満足度調査の状況

	R 4	R 5	R 6
満足度			23位 (24.4%)
不満度			2位 (29.1%)
重要度			36位 (55.9%)

4 施策に係るコスト

(千円)

	R 4(決算)	R 5(決算)	R 6(決算)	R 7(予算)
事業費	22,326	149,995	35,171	45,043
人件費	59,199	63,604	66,238	62,610
トータルコスト	81,525	213,599	101,409	107,653

令和 年度 高松市施策評価表 (6年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	都市機能と自然が調和し、快適さと利便性を兼ね備えたまち	総合評価	A	下位事務事業平均	A	評価担当	局名	都市整備局
	政策	機能性の高い都市空間の形成					課・室名	都市計画課	
	施策	中心市街地の活性化					電話番号	087-839-2455	

1 施策の目的

対象 (誰、何を対象としているか)	中心市街地
---------------------	-------

意図 (どのような状態にしたいのか)	中心市街地の機能強化を図るとともに、魅力ある商業・業務空間の形成やまちなか居住を促進する再開発等の事業を推進することにより、中心市街地の活性化を目指す。
----------------------	--

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 R 8	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6			
成果指標	中央商店街における歩行者通行量 (全日)	人 / 日			126,613	未定		103.9%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					50点
	令和2年度からの新型コロナウイルス感染拡大の影響により、通行量が減少していたが、イベント等のソフト施策が定着してきたことや、再開発事業の完成などにより目標を達成した。							目指す方向
								↑

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 R 8	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6			
成果指標	中央商店街における空き店舗率	%			15.6	14.9		95.3%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					48点
	中央商店街の区域に所在する空き店舗に新たに新店を出す事業者に対し、改装費の一部を補助する等の支援は行ってきたが、空き店舗率14.9%の目標値に対し、実績値が15.6%となり目標達成には至らなかった。							目指す方向
								↓

3 市民満足度調査の状況

	R 4	R 5	R 6
満足度			23位 (24.4%)
不満度			7位 (26.5%)
重要度			39位 (52.2%)

4 施策に係るコスト

(千円)

	R 4 (決算)	R 5 (決算)	R 6 (決算)	R 7 (予算)
事業費	192,006	180,373	493,503	458,152
人件費	61,743	62,098	118,039	121,127
トータルコスト	253,749	242,471	611,542	579,279

令和7年度 高松市政策評価表（令和6年度分）

総合計画体系	まちづくりの目標	都市機能と自然が調和し、快適さと利便性を兼ね備えたまち	総合評価 A
	政策	交流・連携を支える都市交通の充実	

1 政策の概要

鉄道とバスによる公共交通ネットワークの再構築や瀬戸内エリアにおける中枢拠点性を高める道路ネットワークの充実により、市民生活の利便性の向上や経済活動の活性化を実現します。また、行政や交通事業者だけでなく地域住民とも連携を図りながら、公共交通空白地域等におけるコミュニティバスやタクシーを活用した新しい移動手段の導入など、地域の実情を踏まえた効率的で持続性の高い公共交通網の構築を推進します。

レンタサイクルを利用する際の利便性の向上や自転車通行空間等の整備を推進し、自転車の利用を促進します。

高松空港や高松港の機能拡張や拠点機能の充実、四国の新幹線を始めとする広域鉄道ネットワークの整備促進を通じて、四国・瀬戸内エリアの玄関口としての拠点性を発揮します。

2 政策を構成する施策の評価結果の平均値

施策名	得点率	評価
地域交通ネットワークの充実	99%	A
広域交通ネットワークの充実	91%	A
平均	95%	A

（参考）政策を構成する施策の市民満足度調査結果の平均値

施策名	満足度	不満足度	重要度
地域交通ネットワークの充実	18.8%	45.6%	75.2%
広域交通ネットワークの充実	25.3%	28.8%	62.2%
平均	22.1%	37.2%	68.7%

令和 年度 高松市施策評価表 (6年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	都市機能と自然が調和し、快適さと利便性を兼ね備えたまち	総合評価	A	下位事務事業平均	A	評価担当	局名	都市整備局
	政策	交流・連携を支える都市交通の充実					課・室名	交通政策課	
	施策	地域交通ネットワークの充実					電話番号	087-839-2138	

1 施策の目的

対象 (誰、何を対象としているか)
市民、来訪者

意図 (どのような状態にしたいのか)
市民の活動を支える多様な移動手段を確保するとともに、公共交通の利便性の向上により、公共交通の利用促進を図る。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
成果指標	市内公共交通機関 (電車、バス) の利用率	%			14.8	14.7		105.7%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					50点
	当該指標は、令和10年度に新型コロナウイルス感染症影響前の令和元年度における利用率まで回復することを目指し、毎年度一定の利用率向上を目標に掲げている。令和6年度は、1日当たり2,479人の公共交通利用者が増加し、利用率は回復傾向にあるとともに、目標を達成した。							目指す方向
								↑

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
成果指標	レンタサイクルの利用者数	人			168,198	189,800		97.7%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					40点
	当該指標は、令和4年にスマートフォンアプリを活用したレンタサイクルシステムを導入し、レンタサイクルの利用者数の令和8年度目標値を189,800人として、毎年度一定の利用率向上を目標に掲げている。令和6年度の利用者数は、168,198人であり、目標を達成することができなかった。							目指す方向
								↑

3 市民満足度調査の状況

	R 4	R 5	R 6
満足度			37位 (18.8%)
不満度			1位 (45.6%)
重要度			12位 (75.2%)

4 施策に係るコスト

(千円)

	R 4 (決算)	R 5 (決算)	R 6 (決算)	R 7 (予算)
事業費	2,100,777	1,476,377	1,911,272	2,872,745
人件費	175,501	197,498	190,915	202,032
トータルコスト	2,276,278	1,673,875	2,102,187	3,074,777

6 施策を構成する事務事業の状況

取組方針		自転車の利用環境の向上				
重点	事務事業名	得点率	総合	方向性	成果指標	達成度
	自転車利用環境整備事業	76%	B	継続	自転車道等整備済延長	75.2%
	放置自転車等対策事業	90%	A	継続	放置自転車警告件数減少率	105.9%
	レンタサイクル事業	83%	A	改善	放置自転車撤去台数（禁止・整理区域）減少率	101.7%
	駐輪場整備事業	83%	A	継続	鉄道駅周辺公共駐輪場の収容台数	99.2%
					補助駐輪場の収容台数	97.1%
	（評価対象外）駐輪場管理事業					
取組方針		公共交通ネットワークの再構築				
重点	事務事業名	得点率	総合	方向性	成果指標	達成度
	地域公共交通再編事業	87%	A	継続	交通結節拠点におけるバス結節数（都心部を除く）	107.7%
					ことでん新駅（太田～仏生山駅間）整備進捗率	68.3%
	公共交通維持改善事業（交通政策課分）	88%	A	改善	パークアンドライド駐車場利用率	108.7%
					コミュニティバス等の収支率（平均値）	106.5%
	J R 端岡駅周辺整備事業	58%	C	改善	事業着手までの進捗率	50.2%
	（評価対象外）駐車場管理運営事業					
	（評価対象外）地域公共交通運行特別支援事業					
	公共交通維持改善事業（都市計画課分）	100%	A	継続	バリアフリー施設数（累計）	100.0%
	公共交通利用促進事業	97%	A	継続	有効ゴールド I r u C a 保有率	104.2%
					電車・バス乗継件数	90.2%

令和 年度 高松市施策評価表 (6年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	都市機能と自然が調和し、快適さと利便性を兼ね備えたまち	総合評価	A	下位事務事業平均	A	評価担当	局名	都市整備局
	政策	交流・連携を支える都市交通の充実					課・室名	交通政策課	
	施策	広域交通ネットワークの充実					電話番号	087-839-2138	

1 施策の目的

対象 (誰、何を対象としているか)
地域経済・産業 (人・物・情報)

意図 (どのような状態にしたいのか)
四国・瀬戸内エリアの中核都市としての機能を発揮できる陸海空の交通ネットワークの整備と利用促進により、交流人口の拡大、物流の円滑化を促進し、地域経済及び産業の活性化を目指す。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
	高松空港の利用者数	万人			211	216		114.7%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					50点
	円安などの影響で好調なインバウンド需要を背景にした、国際線の新規就航や増便により、目標を達成することができた。							目指す方向
								↑

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
	高松港コンテナターミナル取扱量	TEU			94,035	122,545		81.8%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					41点
	国際物流の乱れ等の複合的要因により、目標を達成することができなかった。							目指す方向
								↑

3 市民満足度調査の状況

	R 4	R 5	R 6
満足度			2位 (25.3%)
不満度			3位 (28.8%)
重要度			28位 (62.2%)

4 施策に係るコスト

(千円)

	R 4(決算)	R 5(決算)	R 6(決算)	R 7(予算)
事業費	558,690	651,437	817,663	427,874
人件費	15,118	18,366	21,462	25,322
トータルコスト	573,808	669,803	839,125	453,196

令和7年度 高松市政策評価表（令和6年度分）

総合計画体系	まちづくりの目標	都市機能と自然が調和し、快適さと利便性を兼ね備えたまち	総合評価
	政策	環境と共生する脱炭素社会の実現	A

1 政策の概要

再生可能エネルギーの利用促進や環境配慮行動に関する意識啓発、さらには、環境面だけでなく、産業競争力の向上や社会経済システムの改革にも資するグリーントランスフォーメーション（GX）の推進により、ゼロカーボンシティを実現します。

脱炭素型ライフスタイルへの転換につながる行動を推進する「脱炭素型行動推進員」との連携による全市一体となったごみの減量や資源化の推進、環境に配慮した適切な廃棄物処理や不法投棄の防止に取り組みます。

また、市民、事業者、行政が、自然との触れあいを通じた環境学習や環境活動に参画し、一体となって循環型社会を構築します。

2 政策を構成する施策の評価結果の平均値

施策名	得点率	評価
ゼロカーボンシティの実現	9%	A
循環型社会の形成	100%	A
平均	9%	A

（参考）政策を構成する施策の市民満足度調査結果の平均値

施策名	満足度	不満足度	重要度
ゼロカーボンシティの実現	14%	26.9%	50.9%
循環型社会の形成	29.9%	17%	67.9%
平均	22.0%	22.0%	59.4%

令和 年度 高松市施策評価表 (6年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	都市機能と自然が調和し、快適さと利便性を兼ね備えたまち	総合評価	A	下位事務事業平均	A	評価担当	局名	環境局
	政策	環境と共生する脱炭素社会の実現					課・室名	ゼロカーボンシティ推進課	
	施策	ゼロカーボンシティの実現					電話番号	839-2393	

1 施策の目的

対象 (誰、何を対象としているか)
市民、事業者

意図 (どのような状態にしたいのか)
市民、事業者との協働を進めながら、温室効果ガスの排出抑制となる施策を推進し、地球温暖化対策を進める。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
	本市域の温室効果ガス排出量	千t-CO ₂			2,227	2,108		97.3%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					49点
	家庭への「蓄エネ」、「省エネ」の促進に取り組み、温室効果ガス排出量の削減につながっているが、2019年度基準とする目標は達成できなかった。							目指す方向 ↓

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
	市内における太陽光発電システムの発電総容量	k w			257,461	309,307		92.2%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					46点
	太陽光発電に関する啓発活動や、家庭用太陽光発電設備に対する補助を実施したことにより、太陽光発電システムの設置数は増えているが、目標は達成できなかった。							目指す方向 ↑

3 市民満足度調査の状況

	R 4	R 5	R 6
満足度			43位 (14.0%)
不満度			6位 (26.9%)
重要度			40位 (50.9%)

4 施策に係るコスト

(千円)

	R 4(決算)	R 5(決算)	R 6(決算)	R 7(予算)
事業費	38,235	220,344	68,535	2,073,401
人件費	46,962	46,512	66,561	58,841
トータルコスト	85,197	266,856	135,096	2,132,242

令和 年度 高松市施策評価表 (6年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	都市機能と自然が調和し、快適さと利便性を兼ね備えたまち	総合評価	下位事務事業平均	評価担当	局名	環境局
	政策	環境と共生する脱炭素社会の実現	A	A		課・室名	環境総務課
	施策	循環型社会の形成				電話番号	087-839-2388

1 施策の目的

対象 (誰、何を対象としているか)
ごみを排出する市内の家庭や事業所

意図 (どのような状態にしたいのか)
ごみの減量と資源化の推進、環境に配慮した適切な廃棄物処理や不法投棄の防止により、環境と共生する持続可能な循環型社会の形成を目指す。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
成果指標	1人1日当たりのごみ排出量	g			848	853		102.2%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					50点
	ガイドブック等により正しい分別やリサイクルの推進等の周知啓発を行い、市民・事業者の「ごみの減量と再資源化」に対する意識向上を図った結果、目標を達成することができた。							目指す方向
								↓

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
成果指標	リユースに努めている市民の割合	%			24	21		160.0%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					50点
	海ごみ清掃体験と環境学習を組み合わせたフィールドワークやコミュニティセンター等での学習会など各種啓発事業を実施し、意識向上を図った結果、目標を達成することができた。							目指す方向
								↑

3 市民満足度調査の状況

	R 4	R 5	R 6
満足度			14位 (29.9%)
不満度			30位 (17.0%)
重要度			21位 (67.9%)

4 施策に係るコスト

(千円)

	R 4(決算)	R 5(決算)	R 6(決算)	R 7(予算)
事業費	4,781,667	5,058,820	5,379,497	6,615,215
人件費	1,414,774	1,369,952	1,337,413	1,252,493
トータルコスト	6,196,441	6,428,772	6,716,910	7,867,708

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

取組方針		環境意識の醸成				
重点	事務事業名	得点率	総合評価	今後の方向性	成果指標	目標達成度
	南部クリーンセンター環境学習事業	98%	A	継続	エコホテル自主企画講座参加者数	99.8%
	(評価対象外)公害対策事業					
	「ため池守り隊」市民活動支援事業	90%	A	継続	活動参加人数	94.5%
	環境保全推進事業	98%	A	継続	環境学習講座参加者数	126.3%
	環境美化推進事業	98%	A	継続	高松クリーンデー参加者数	100.7%
	(評価対象外)騒音・振動・悪臭規制事業					
	(評価対象外)大気汚染防止対策事業					
	高松市環境衛生組合連合会活動推進事業	92%	A	継続	河川等清掃活動を実施する地区衛生組合協議会数	100.0%
	(評価対象外)水質汚濁防止対策事業					
	(評価対象外)公衆便所管理等事業					
	たかまつマイロード事業	98%	A	継続	清掃延長	102.4%
	(評価対象外)コミュニティ広場管理事業					

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

取組方針		廃棄物処理の推進 (1/2)				
重点	事務事業名	得点率	総合評価	今後の方向性	成果指標	目標達成度
	次期ごみ処理施設整備事業	98%	A	継続	次期ごみ処理施設整備事業の進捗率	100.0%
	(評価対象外)産業廃棄物適正処理指導事業					
	(評価対象外)衛生処理センター跡地管理事業					
	(評価対象外)衛生センター管理事業					
	(評価対象外)西部クリーンセンター施設改良事業					
	(評価対象外)西部クリーンセンター管理運営事業(破碎処理)					
	(評価対象外)環境基本計画推進事業					
	(評価対象外)し尿中継貯留槽管理事業					
	災害時し尿処理事業	98%	A	拡充	簡易トイレ備蓄率	100.0%
					携帯トイレ備蓄率	100.0%
	(評価対象外)南部クリーンセンター場内整備事業					
	(評価対象外)離島し尿収集事業					
	(評価対象外)西部クリーンセンター管理運営事業(焼却処理)					
	(評価対象外)南部クリーンセンター管理運営事業					
	(評価対象外)ごみ処理計画推進事業					

6 さまざまな主体がつながり、ともに力を発揮できるまち

令和7年度 高松市政策評価表（令和6年度分）

総合計画体系	まちづくりの目標	さまざまな主体がつながり、ともに力を発揮できるまち	総合評価
	政策	地域社会を支える連携・協働の推進	A

1 政策の概要

地域コミュニティ活動を担う人材の確保・育成や活動への財政的支援を行い、地域コミュニティによる自主的・自立的なまちづくりを促進します。

また、地縁団体や市民活動団体を始めとする各種団体の連携を促進し、市民や団体による主体的な活動の継続を実現します。

様々な媒体を活用した市政情報の効果的な発信により、市民の市政への関心を高め、市民の積極的な市政への参画を促進します。

離島では、事業者や大学等、島内外の様々な主体との連携による地域資源をいかした特色のある島づくりにより、ワーケーションや二地域居住の魅力を発信し、更なる交流の促進を図ります。

大学・企業等や香川県、連携中枢都市圏の市町を始めとする近隣自治体等との連携を更に強化し、より良いまちづくりに向けた取組を推進します。

2 政策を構成する施策の評価結果の平均値

施策名	得点率	評価
地域コミュニティの自立・活性化	97%	A
参画・協働の推進	100%	A
離島の振興	97%	A
連携の推進	100%	A
平均	99%	A

（参考）政策を構成する施策の市民満足度調査結果の平均値

施策名	満足度	不満足度	重要度
地域コミュニティの自立・活性化	28.8%	19.7%	54.1%
参画・協働の推進	16.7%	17.6%	44%
離島の振興	20.2%	17%	46.9%
連携の推進	22.9%	15.2%	57.4%
平均	22.2%	17.4%	50.6%

令和 年度 高松市施策評価表 (6年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	さまざまな主体がつながり、ともに力を発揮できるまち	総合評価 A	下位事務事業平均 A	評価担当	局名	市民局
	政策	地域社会を支える連携・協働の推進				課・室名	協働コミュニティ推進課
	施策	地域コミュニティの自立・活性化				電話番号	087-839-2277

1 施策の目的

対象 (誰、何を対象としているか)
市民

意図 (どのような状態にしたいのか)
各地域コミュニティ協議会及び高松市コミュニティ連合会の活動を支援することにより組織強化を促すほか、地域コミュニティ活動の拠点整備を促進することにより、地域コミュニティの自立・活性化を目指す。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
成果指標	法人化したコミュニティ協議会の数	協議会			4	6		100.0%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					50点
	各地域コミュニティ協議会活動の自立・活性化を促進するため、財政支援等を行うことで組織強化を促し、目標を達成することができた。							目指す方向 ↑

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
成果指標	自治会加入率	%			49.1	52		94.4%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					47点
	従来の自治会加入促進活動に加え、既存の自治会の在り方について市政出前ふれあいトークを活用し、周知・啓発に取り組んだが、目標を達成することができなかった。							目指す方向 ↑

3 市民満足度調査の状況

	R 4	R 5	R 6
満足度			15位 (28.8%)
不満度			24位 (19.7%)
重要度			38位 (54.1%)

4 施策に係るコスト

(千円)

	R 4(決算)	R 5(決算)	R 6(決算)	R 7(予算)
事業費	1,406,862	831,203	1,188,911	1,234,471
人件費	108,897	111,023	120,508	93,874
トータルコスト	1,515,759	942,226	1,309,419	1,328,345

令和 年度 高松市施策評価表 (6年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	さまざまな主体がつながり、ともに力を発揮できるまち	総合評価	A	下位事務事業平均	A	評価担当	局名	市民局
	政策	地域社会を支える連携・協働の推進					課・室名	協働コミュニティ推進課	
	施策	参画・協働の推進					電話番号	087-839-2277	

1 施策の目的

対象 (誰、何を対象としているか)
市民

意図 (どのような状態にしたいのか)
市民活動センター機能の充実や協働の担い手づくり等協働事業の充実、広聴・広報活動の充実を図ることにより、市民と行政との参画・協働によるまちづくりの推進を目指す。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
	たかまつホットLINEの登録者数	人			15,486	22,000		106.8%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移				50点	
	市公式LINE「たかまつホットLINE」をリニューアルし、まちの魅力に特化したタブを新たに作成した。また、市公式LINEの周知用ちらし・POPの制作を行ったことにより、目標を達成した。						目指す方向	↑

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
	市と市民活動団体等との協働取組数	件			130	131		100.8%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移				50点	
	市職員や地域コミュニティ協議会職員等に対し、協働の必要性や重要性についての研修を行うなど、市全体での協働に対する知識の向上に対する取組を実施したことにより、目標を達成した。						目指す方向	↑

3 市民満足度調査の状況

	R 4	R 5	R 6
満足度			4位 (16.7%)
不満度			29位 (17.6%)
重要度			43位 (44.0%)

4 施策に係るコスト

(千円)

	R 4(決算)	R 5(決算)	R 6(決算)	R 7(予算)
事業費	152,100	158,407	169,011	205,904
人件費	90,182	81,437	90,388	61,824
トータルコスト	242,282	239,844	259,399	267,728

令和 年度 高松市施策評価表 (6年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	さまざまな主体がつながり、ともに力を発揮できるまち	総合評価	下位事務事業平均	評価担当	局名	政策局
	政策	地域社会を支える連携・協働の推進				課・室名	地域活力推進室
	施策	離島の振興				電話番号	087-839-2143

1 施策の目的

対象 (誰、何を対象としているか)
市民等 (各島の住民・各島への渡航者)

意図 (どのような状態にしたいのか)
女木島、男木島及び大島のそれぞれの特性をいかした島外の人々との交流促進により、交流人口や関係人口、定住人口の拡大を図る。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
成果指標	定住人口 (女木島・男木島)	人			263	281		94.3%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					47点
	移住定住促進、関係人口創出・拡大の取組を推進したものの、離島地域の高齢化が著しいため、目標値を達成することができなかった。							目指す方向
								↑

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
成果指標	定期航路輸送者数 (女木島、男木島、大島)	人			313,239	277,000		112.3%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					50点
	島発往復割引や高齢者割引の適用等の利用促進方策により、目標値を達成することができた。							目指す方向
								↑

3 市民満足度調査の状況

	R 4	R 5	R 6
満足度			34位 (20.2%)
不満度			30位 (17.0%)
重要度			42位 (46.9%)

4 施策に係るコスト

(千円)

	R 4(決算)	R 5(決算)	R 6(決算)	R 7(予算)
事業費	16,448	15,947	15,739	20,643
人件費	12,947	40,269	29,336	29,336
トータルコスト	29,395	56,216	45,075	49,979

令和 年度 高松市施策評価表 (6年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	さまざまな主体がつながり、ともに力を発揮できるまち	総合評価	A	下位事務事業平均	A	評価担当	局名	政策局
	政策	地域社会を支える連携・協働の推進					課・室名	政策課	
	施策	連携の推進					電話番号	087-839-2135	

1 施策の目的

対象 (誰、何を対象としているか)
国、県、県内市町、産学など

意図 (どのような状態にしたいのか)
広域的な課題を始め、基礎自治体や新たな都市圏域の在り方について調査・研究を進めるなど、効果的な連携を推進する。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
成果指標	多様な主体と連携・協力している取組数	件			299	269		149.5%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					50点
	大学・企業等と連携し、目標値の200件を上回る、299件の取組を実施し、目標を達成した。							目指す方向 ↑

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
成果指標	瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョン成果指標の達成率	%			84.7	89.3		107.4%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					50点
	圏域の活性化のため、様々な連携事業に取り組み、瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョンにおいて設定した成果指標の達成率が、84.7%となり、目標を達成した。							目指す方向 ↑

3 市民満足度調査の状況

	R 4	R 5	R 6
満足度			29位 (22.9%)
不満度			36位 (15.2%)
重要度			34位 (57.4%)

4 施策に係るコスト

(千円)

	R 4(決算)	R 5(決算)	R 6(決算)	R 7(予算)
事業費	418	1,372	815	1,227
人件費	10,852	10,914	17,756	17,756
トータルコスト	11,270	12,286	18,571	18,983

令和7年度 高松市政策評価表（令和6年度分）

総合計画体系	まちづくりの目標	さまざまな主体がつながり、ともに力を発揮できるまち	総合評価
	政策	自立的で推進力のある行財政運営の確立	A

1 政策の概要

<p>産学民官の多様な主体との連携により、行政の内部だけでなく、地域全体のデジタル化を推進することで、行政運営の効率化や行政サービス提供時の市民の利便性向上、地域課題の解決、地域経済の活性化を実現します。</p> <p>デジタル技術の積極的な活用により、事業の見直しや優先順位の整理、公共施設の集約化や複合化を進め、効率的・効果的な行政運営を行います。</p> <p>また、自主財源の更なる確保や特定財源の効率的な活用に加えて、職員の育成や評価、庁内における働き方改革を適切に行い、質の高い行政サービスを提供します。</p>
--

2 政策を構成する施策の評価結果の平均値

施策名	得点率	評価
スマートシティの推進	75%	B
行財政運営の基盤強化	91%	A
平均	83%	A

（参考）政策を構成する施策の市民満足度調査結果の平均値

施策名	満足度	不満足度	重要度
スマートシティの推進	17.3%	21.2%	49%
行財政運営の基盤強化	23.9%	23.2%	66.8%
平均	20.6%	22.2%	57.9%

令和 年度 高松市施策評価表 (6年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	さまざまな主体がつながり、ともに力を発揮できるまち	総合評価	下位事務事業平均	評価担当	局名	総務局
	政策	自立的で推進力のある行財政運営の確立				課・室名	デジタル戦略課
	施策	スマートシティの推進				電話番号	087-839-2172

1 施策の目的

対象 (誰、何を対象としているか)
市民、庁内手続等

意図 (どのような状態にしたいのか)
多様な主体と連携しながらデジタル技術やデータを活用し、地域課題を解決する。また、本市における行政手続に関する市民の利便性向上及び庁内の業務効率化を進める。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
成果指標	デジタル活用により解決した地域課題の件数	件			1	2		50.0%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					25点
	こどもの学びを地域で支える、地域学習プラットフォームを構築し、シビックプライドの醸成等に寄与した。							目指す方向 ↑

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
成果指標	たかまつデジタル市役所での申請件数	件			3,162	2,300		150.6%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					50点
	たかまつデジタル市役所に掲載している年度末時点での手続数は前年度から増加し、本市の行政手続に関する利便性が向上するとともに、行政手続のオンライン化が社会に浸透する中で、目標を達成することができた。							目指す方向 ↑

3 市民満足度調査の状況

	R 4	R 5	R 6
満足度			40位 (17.3%)
不満度			15位 (21.2%)
重要度			4位 (49.0%)

4 施策に係るコスト

(千円)

	R 4(決算)	R 5(決算)	R 6(決算)	R 7(予算)
事業費	748,187	173,836	1,236,600	1,715,365
人件費	86,814	109,894	236,232	237,776
トータルコスト	835,001	283,730	1,472,832	1,953,141

令和 年度 高松市施策評価表 (6年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	さまざまな主体がつながり、ともに力を発揮できるまち	総合評価	下位事務事業平均	評価担当	局名	総務局		
	政策	自立的で推進力のある行財政運営の確立				A	A	課・室名	行政改革推進室
	施策	行財政運営の基盤強化						電話番号	087-839-2160

1 施策の目的

対象 (誰、何を対象としているか)
市民

意図 (どのような状態にしたいのか)
多様化・複雑化する市民ニーズや社会情勢の変化に的確に対応した行財政運営により、持続可能で質の高い行政サービスの提供を目指す。また、職員一人一人が、限られた行財政資源を効率的・効果的に活用する高い変革意識・チャレンジ精神を持つことが求められる。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
成果指標	行財政改革計画の実施項目の達成度	%			84.6	100		84.6%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					42点
	計画の取組項目78件のうち、社会情勢の変化等により目標を達成できなかった事業があったことなどから、達成度が「A(80%以上達成)」の事業割合については、66件となり目標を達成することができなかった。							目指す方向 ↑

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	目標達成度
			R 4	R 5	R 6	R 8		
成果指標	高松市に誇りと愛着を持って仕事をしている職員の割合	%			88.9	100		97.7%
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					49点
	高松の魅力について再認識するとともに、誇りと愛着(シビックプライド)をもって職務に望めるよう、「郷土・高松を知る研修」を実施したことにより、令和5年度から3.1ポイント上昇したものの、目標を達成することができなかった。							目指す方向 ↑

3 市民満足度調査の状況

	R 4	R 5	R 6
満足度			27位 (23.9%)
不満度			11位 (23.2%)
重要度			23位 (66.8%)

4 施策に係るコスト

(千円)

	R 4(決算)	R 5(決算)	R 6(決算)	R 7(予算)
事業費	71,703,699	74,968,167	82,981,582	48,581,974
人件費	4,113,355	4,316,664	4,436,505	4,353,129
トータルコスト	75,817,054	79,284,831	87,418,087	52,935,103

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
<p>高松市行財政改革計画に基づき、デジタル技術を活用した事務の効率化等に取り組み、市民サービスの向上に努めている。また、事業の選択と集中、ふるさと納税やクラウドファンディング等により、更に自主財源を確保しながら、国庫補助金などの有利な財源を積極的に活用し、将来を見据えた持続可能な行財政運営を行う必要がある。</p> <p>さらには、職員一人一人が倫理を遵守し、やりがいを持てるよう職務に対する意識向上の醸成に努める必要がある。</p>

施策推進の方向性
<p>多様化・複雑化する市民ニーズや社会情勢の変化に的確に対応できる、効率的で効果的な行財政運営を推進し、健全で信頼される行財政運営の確立を目指す。</p> <p>また、高松市職員人財育成ビジョンに基づき、職員力の向上を図るとともに、高松市職員のためのコンプライアンス推進施策の各種取組を確実に実施し、信頼される職員を育成するほか、人事評価制度を活用して組織の活性化を図る。</p>

6 施策を構成する事務事業の状況

取組方針		職員力の向上			成果指標	目標達成度
重点	事務事業名	得点率	総合評価	今後の方向性		
	(評価対象外) 職員数適正化事業					
	(評価対象外) 人事管理事務					
	(評価対象外) 人材育成事業					
	(評価対象外) 職員力向上事業					
	コンプライアンス推進事務	81%	A	継続	コンプライアンスを理解している職員の割合 懲戒処分者数の減少率(対平成26年度比)	101.3% 44.4%
	(評価対象外) 職員福利厚生事務					

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

取組方針		健全な財政運営の推進				
重点	事務事業名	得点率	総合評価	今後の方向性	成果指標	目標達成度
	(評価対象外)市債管理事務					
	(評価対象外)固定資産税等課税事務					
	(評価対象外)市民税等課税事務					
	(評価対象外)財政管理事務					
	(評価対象外)収納管理事務					
	ふるさと高松応援寄附促進事業	88%	A	継続	ふるさと納税寄附件数	87.9%
ふるさと納税寄附金額					89.6%	
	(評価対象外)基金管理事務					
	(評価対象外)予備費管理事務					
	競輪事業	92%	A	継続	車券発売収入	123.1%
競輪場再整備進捗率					100.0%	
	(評価対象外)会計管理事務					
	(評価対象外)債権管理適正化推進事業					

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

取組方針		効率的・効果的な行政運営の推進 (1/3)				
重点	事務事業名	得点率	総合評価	今後の方向性	成果指標	目標達成度
	(評価対象外) 情報公開・個人情報保護事業					
	(評価対象外) 旧高松テルサ管理運営事業					
	(評価対象外) 牟礼浄化苑多目的広場管理事業					
	(評価対象外) 組織機構・事務所管等の見直し事業					
	(評価対象外) 企画調整事務					
	(評価対象外) 一般行政事務(総務課分)					
	(評価対象外) 議員報酬、市長及び副市長の給料等審議会事務					
	(評価対象外) 市政功労者表彰事務					
	ファシリティマネジメント推進事業	88%	A	継続	再編整備実施計画策定済みの施設数	90.2%
	(評価対象外) たかまつ創生総合戦略推進事業					
	(評価対象外) 公文書館管理運営事業					
	(評価対象外) 支所等管理運営事業(山田総合センター分)					
	(評価対象外) 支所等管理運営事業(仏生山総合センター分)					
	(評価対象外) 仏生山交流センター管理運営事業					

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

取組方針		効率的・効果的な行政運営の推進			(2/3)	
重点	事務事業名	得点率	総合評価	今後の方向性	成果指標	目標達成度
	(評価対象外) 総合センター整備事業					
	(評価対象外) 行政不服審査事務					
	(評価対象外) 行政改革推進事業					
	(評価対象外) 議会事務					
	(評価対象外) 工事請負契約等事務					
	(評価対象外) 文書事務					
	(評価対象外) 庁舎等管理事務					
	(評価対象外) 公有財産管理事務					
	(評価対象外) 自動車管理事務					
	(評価対象外) 総合計画推進事業					
	(評価対象外) 公平委員会事務					
	(評価対象外) 支所等管理運営事業(協働コミュニティ推進課分)					
	(評価対象外) 戸籍・住民基本台帳事務					
	(評価対象外) 選挙管理委員会事務					

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

取組方針		効率的・効果的な行政運営の推進 (3/3)				
重点	事務事業名	得点率	総合評価	今後の方向性	成果指標	目標達成度
	(評価対象外) 選挙執行事務					
	(評価対象外) 支所等管理運営事業(香川総合センター分)					
	(評価対象外) 支所等管理運営事業(国分寺総合センター分)					
	(評価対象外) 支所等管理運営事業(牟礼総合センター分)					
	(評価対象外) 統計調査事業					
	(評価対象外) 監査事務					
	(評価対象外) 市有建築物設計監理監督事務					
	自治推進事業	92%	A	継続	パブリックコメント1件当たりの意見数	227.0%
	(評価対象外) 支所等管理運営事業(勝賀総合センター分)					
	(評価対象外) 一般行政事務(秘書課分)					